東北大学 まなび情報誌

まなぶひと

TAKE FREE

2017.7 月号
Vol.15

学ぶひととき、
学ぶひとたち
を応援します。

―礎の文庫―

東北大学関連イベント・インフォメーション

東北大学　まなび情報誌

まなぶひと

7 2017 月号
Vol. 015

■ごあいさつ

―東北大学　まなび情報誌「まなぶひと」―

大学は学生や研究者のためのもの、と思ってはいませんか？実はそうでもありません。東北大学は、様々な分野での研究成果や保有する資産・空間を、地域のみなさまと広く共有したいと考えています。

そこで生まれたのが、この「まなぶひと」。

東北大学が実施しているさまざまな公開講座、講演会、コンサート、企画展や公開施設など、地域のみなさまに広くご参加、ご来場いただきたいイベント情報等をお届けいたします。

「まなび」を愛するみなさまの「まなぶひととき」にお役立ていただければ、幸いです。

■もくじ

1. ごあいさつ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
2. 社会のなかの東北大学 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
3. 特集　東北大学附属図書館　狩野文庫 ・・・・・・・・・・・・・・・・・4
4. イベントカレンダー ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6
5. イベント詳細情報 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１４
6. キャンパスマップ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２３

表紙：里見八犬傳（狩野文庫）

ち い き

社会のなかの東北大学

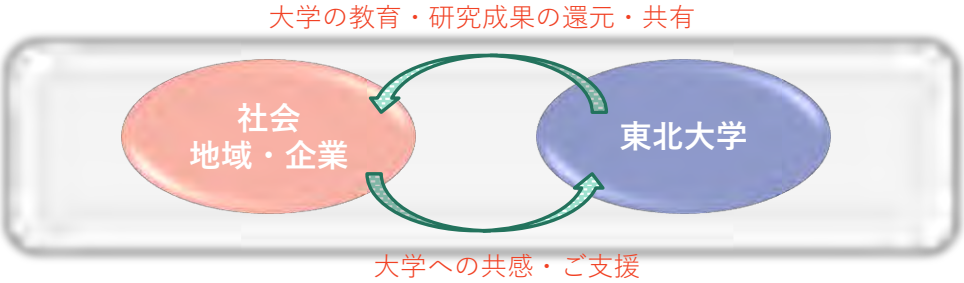
■暮らしの中に生きる、身近な東北大学を目指して。

大学の使命はまず、教育・研究を通じて社会に有意な人材を輩出し、最新の研究成果を生み出していくことですが、もう一つ、大切な使命があります。それは地域社会との連携です。

東北大学は日本を代表する大学であるべきと同時に、東北、宮城、そして仙台に深く根付いた、地域のみなさまに身近な大学でなければなりません。

実践的なフィールドワーク、社会のニーズに応じたテーマの講義、また様々な文化事業などの社会連携活動を積極的に推進し、地域のみなさまに寄り添い、ご支援をいただけるよう努めていきたいと考えています。

みなさまの暮らしの中でともに歩み続ける東北大学に、どうぞご期待ください。



■東北大学における主な社会連携事業

公開講座・講演会

- 市民のためのサイエンス講座
- 東北大学レクチャーシリーズ
- サイエンスカフェ・リベラルアーツサロン

文化事業

- 川内萩ホールフォーシーズンズプログラム
- 片平ミニロビーコンサート
- ミュージックプログラム
- 歴史的資産の保存・公開　等

出前授業

- 減災ポケット「結」プロジェクト
- 楽しい理科の話
- サイエンスデイ

地域連携

- 中高校生職場体験、学校訪問
- 仙台七夕花火大会
- アカデミックツーリズム

コンベンションの推進

- コンベンション誘致に関する窓口の設置
- コンベンション開催、学校等主催行事への供与
- 百周年記念会館川内萩ホールの運営

施設公開

- 東北大学史料館
- 総合学術博物館・理学部自然史標本館
- 東北大学植物園
- 東北大学附属図書館

Web まなぶひと

東北大学の web ページからも「まなぶひと」をご覧いただけます。

https://www.tohoku.ac.jp/japanese/social/relation/04/relation0401/

―礎の文庫―

古典資料書庫内

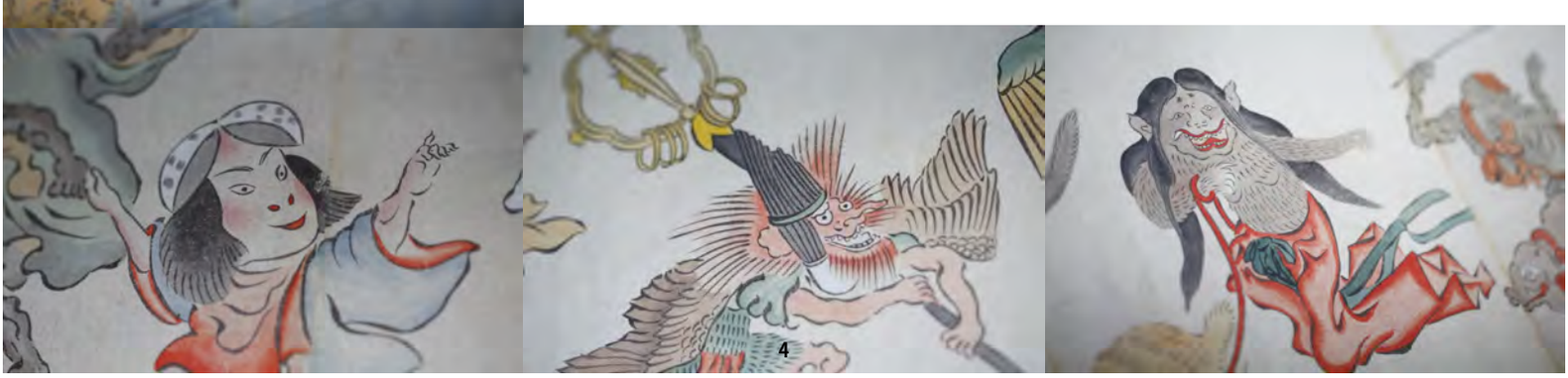
東北大学附属図書館は、国宝を 2 点収蔵していることをご存知だろうか。それぞれ中国と日本を代表する歴史書「史記（孝文本紀 第十）」と「類聚国史（巻第二十五）」の、我が国最古の写本である。

いずれの国宝も、もとはある個人のコレクションの一つであった。狩野亨吉（こうきち）。秋田県大館市出身で、第一高等学校の校長、そして京都帝国大学文科大学の初代学長を務めた人物だ。東北大学附属図書館には彼の旧蔵書、約 108,000 冊が「狩野文庫」として収められている。

東北帝国大学の初代学長澤柳政太郎は、亨吉と中学時代からの親友であった。開学当初、人文系の学部がいまだ開設されていなかったころ、法文学部の設置構想を練っていた澤柳は、亨吉の蔵書をその学問の礎とすべく、彼にその蔵書を譲ってくれるよう働きかけた。

亨吉の好意により評価額の 1/3 程度の金額が示されたものの、その額は 3 万円。現在の価値からすると数千万円にも及ぶ。澤柳は懇意の議員に働きかけ、なんとかその購入額の寄附を得るに至った。

上：坤輿萬國全圖
下段 3 点：百鬼夜行



上：戯子姿見　下：里見八犬傳

亨吉が蔵書を寄贈するにあたり出した条件は、自分の名前を冠した一群の資料として蔵書すべてを一括で永久に保存すること。この特殊文庫としての取り扱いは、その後、東北大学附属図書館に他の多くの貴重な個人文庫が集まる要因ともなったという。

東北大学の文系学問の基礎を作り、また東北大学附属図書館の貴重なコレクション群の礎ともなった「狩野文庫」。その価値は偉大ながら、その内容は決して近寄りがたい、堅苦しいものばかりではない。

異形ながらも愛らしい妖怪たちが描かれた百鬼夜行や、歌舞伎役者を描いた戯子姿見、教科書でおなじみの解体新書や里見八犬伝。コレクションの一つ一つから、亨吉の教養の広さと深さ、そして彼の新鮮な好奇心までもが窺えるようでもある。

ちなみにあの夏目漱石も亨吉の親しい友人の一人。「吾輩は猫である」の苦沙弥先生、「それから」の代助のモデルとなったのは亨吉だという説も。そして、豈図（あにはか）らんや、漱石の旧蔵書 3,068 冊も「漱石文庫」としてこの東北大学附属図書館に収蔵されているとは、二人を、そして東北大学を取り巻く縁はよほど深いに違いない。

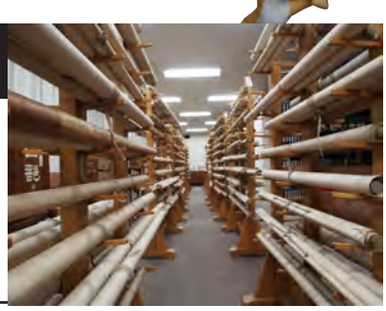
「古典の百科事典」「江戸学の宝庫」とも呼ばれる東北大学の至宝「狩野文庫」。10 万冊を超える亨吉と資料との出会いがいま、私たちの目と心を楽しませてくれる。

狩野文庫・古典資料書庫をめぐるツアーが開催されます。

一般の方は普段入ることのできない狩野文庫・古典資料書庫をめぐるツアーが、以下の日程で開催されます。

詳しくは 2 のチラシをご覧ください。

日時：6/19 ～ 7/7 の平日 (月～金) 15:20 ～、16:20 ～



【東北大学附属図書館本館】

[開館時間]

・1 号館：8:00-22:00(月～金) 10:00-22:00(土日祝)

・2 号館：8:45-17:00(月～金)

仙台市青葉区川内 27-1　　TEL：022-795-5943(メインカウンター)

※学外の方も所定の手続きにより本館を利用することができます。

詳しくは上記メインカウンターへお問い合わせください。

Event Calendar

2017.6.30 ～ 2017.10　東北大学関連　イベントカレンダー

区分	開催日	イベント名	会　場	時　間	問合わせ先・その他
企画展 【参加自由】	～7/21(日) まで	1 EU フレンドシップウィーク展示「EU と科学技術：未来を創る日欧フレンドシップ」	附属図書館本館 1 階展示コーナー ■川内キャンパス	(平日) 8:00-22:00 (土日祝) 10:00-22:00	附属図書館レファレンスデスク TEL:022-795-5935 入館無料
公開講座 【参加自由】	6/19(月)- 7/7(金) ＊平日	2 狩野文庫・古典資料書庫ツアー開催	附属図書館 2 号館 4 階貴重書閲覧室 ■川内キャンパス	①15:20- ②16:20-	附属図書館情報サービス課貴重書係 TEL:022-795-5939 参加費無料
公開講座 【参加自由】	6/30(金)	3 第 141 回サイエンスカフェ「地球の熱を使ってみよう～超臨界地熱資源から温泉水素発電まで～」	せんだいメディアテーク	18:00-19:45	広報課社会連携推進室 TEL:022-217-5132 参加費無料/1Drink 付 ※サイエンスカフェポイント対象
公開講座	7/1(土)	4 MIT の学生と東北大学サイエンス・エンジェルによる科学体験プログラム	金属材料研究所 1 号館講堂 ■片平キャンパス	10:00-12:30	男女共同参画推進センター TEL:022-217-6092 参加費無料 ※要問合せ(締切済み)
公開講座	7/1(土)	5 第 22 回・23 回エコチルセミナー「こどものアレルギーは予防できるのか?」	22 回:加美町やくらい文化センター(大会議室) 23 回:大崎市パレットおおさき(視聴覚室)	(第 22 回) 10:00-11:30 (第 23 回) 14:00-15:30	エコチル調査ユニットセンター TEL: 070-6955-2272 ※要問合せ（締切済み）
公開講座 【募集中】	7/1(土)	6 第 10 期齋理蔵の講座「戦時下の『写真週報』の世界」 講師:安達宏昭教授 ※チラシなし	伊具郡丸森町 齋理屋敷ほか	13:30-15:00	文学研究科・高橋 a-taka@m.tohoku.ac.jp ※詳細要問合せ
コンサート 【参加自由】	7/2(日)	7 学友会吹奏楽部サマーコンサート 2017	川内萩ホール ■川内キャンパス	開場 13:30 開演 14:00	教育・学生支援部学生支援課活動支援係 TEL:022-795-3983 入場無料
コンサート 【参加自由】	7/3(月)	8 第 14 回東北大学かたひらロビーミニコンサート	片平北門会館 1F エントランスロビー ■片平キャンパス	12:10-12:50	広報課社会連携推進室 TEL:022-217-5132 入場無料
フィールドワーク	7/4(火), 12(水)	9 川渡フィールドセンター開放講座 2017 いのちきらめき発見博士ミニ講座「朝摘みブルーベリー&ジャム作り体験」	農学研究科附属複合生態フィールド教育研究センター(大崎市鳴子温泉字蓬田 232-3)	9:30-14:00	院農学研究科附属複合生態フィールド教育研究センター TEL:0229-84-7312 ※要問合せ(締切済み)
公開講座 【募集中】	7 月毎週金曜日	10 みやぎ県民大学「ミクロの世界を 測る，見る，操る」	多元物質研究所 南総合研究棟 2 1 階 大会議室 ■片平キャンパス	15:00-17:00	多元物質科学研究所 総務課総務係 TEL:022-217-5204 参加費無料 ※6/30 応募締切

詳細は P14 からの詳細情報、同じ番号のチラシをご覧ください。

区分	開催日	イベント名	会　場	時　間	問合わせ先・その他
公開講座【参加自由】	7/7(金)	11 物理科学の最前線「ヘビークォークはマルチクォーク状態を好む？」	理学部物理系講義棟 3 F 318 ■青葉山キャンパス	(お茶の時間)16:30- (講演)17:00-18:00	理学研究科物理学専攻 関口 仁子 kimiko@lambda.phys.tohoku.ac.jp 参加費無料
公開講座【募集中】	7/9(日)	12 ともに考える防災の未来―私たちの仙台防災枠組講座シリーズ「基礎から学ぶ仙台防災枠組」	TKP ガーデンシティ仙台会議室 30A(AER30 階)	14:00-15:30	仙台市防災環境都市推進室 TEL:022-214-8098 ※7/3 応募締切
公開講座【参加自由】	7/11(火)	13 第 13 回学際科学フロンティア研究所セミナー「『動画天文学』が切り拓く惑星科学と天文学の新たな展開」	学際科学フロンティア研究所 1 階大セミナー室 ■青葉山キャンパス	15:00-17:00	学際科学フロンティア研究所 津村 耕司 tsumura@astr.tohoku.ac.jp 参加費無料
公開講座【参加自由】	7/13(木)	14 EU と科学技術未来を創る日欧フレンドシップ関連企画「未来のスマートシティを創る この街でつながる人・モノ・情報・知識」	附属図書館 本館 2 階 グローバル学習室 ■川内キャンパス	15:30-18:00	学附属図書館レファレンスデスク TEL:022-795-5935 参加費無料
公開講座【参加自由】	7/14(金),9/8(金),10/13(金)	15 おしごトーク in 東北大学病院	東北大学病院 がん診療相談室 ■星陵キャンパス	14:00-15:30	東北大学病院がん診療相談室 TEL:022-717-7115 参加費無料
公開講座【募集中】	7/15(土)	16 第 4 回トランスグレード実習講座『蛍光顕微鏡組立実習』	医工学研究科 医工学実験棟 ■星陵キャンパス	9:30-17:00	医工学研究科社会人技術者再教育プログラム推進室沼山恵子 TEL:022-718-5903 参加費無料,6/30 締切
公開講座	7/15(土)	17 植物園公開市民講座第二回「洪水とともに生きる氾濫原の植物」	東北大学植物園 ■川内キャンパス	13:30-15:00	東北大学植物園公開講座係 TEL 022-795-6760 受講料無料/別途入園料 **※要問合せ(締切済み)** **※萩友会プレミアム会員入園無料**
公開講座【募集中】	7/15(土)	18 第 16 期有備館講座「洪水神話・伝承にみられる異文化混淆」 講師:山田 仁史 准教授 ※チラシなし	鳴子公民館	13:30-15:30	文学研究科・高橋 a-taka@m.tohoku.ac.jp **※詳細要問合せ**

区分	開催日	イベント名	会　場	時　間	問合わせ先・その他
公開講座 【参加自由】	7/16(日)	19 学都「仙台・宮城」サイエンス・デイ 2017（第 11 回）	川内北キャンパス講義棟ほか ■川内キャンパス	9:00-16:00	NPO 法人 natural science info@natural-science.or.jp 参加費無料
公開講座 【参加自由】	7/19(水)	20 第 142 回サイエンスカフェ「あなたのデータで医療を変える」	せんだいメディアテーク	18:00-19:45	広報課社会連携推進室 TEL:022-217-5132 参加費無料/1Drink 付 ※サイエンスカフェポイント対象
公開講座 【募集中】	7/19(水)	21 理学部キャンパスツアーぶらりがく「数学はお医者さん？－数学とがん治療の関わり－」	理学研究科内　合同 C 棟 2 階多目的室 ■青葉山キャンパス	18:30-19:30	理学研究科・理学部 広報・アウトリーチ支援室 TEL: 022-795-6708 先着 50 名
公開講座 【募集中】	7/22(土)	22 第 23 回情報リテラシー連続セミナー「情報に踊らされないための<4 つのギモンとジモン>」	情報科学研究科棟 2 階大講義室 ■青葉山キャンパス	14:00-16:30	情報リテラシー教育プログラム TEL：022-795-3940 参加費無料 7/18 応募締切
講演会 【募集中】	7/23(日)	23 東北大学 110 周年萩友会関東交流会	（東京）東京ステーションコンファレンス サピアタワー5 階	15:00-19:00	東北大学萩友会事務局 TEL:022-217-5059 講演会無料/懇親会会費 6,000 円 7/10 応募締切
オープンキャンパス 【参加自由】	7/25(火),26(水)	24 東北大学オープンキャンパス	各キャンパス		入試課入試広報係 TEL:022-795-4802 参加費無料
公開講座 【参加自由】	7/25(火)	25 第 3 回東北大学病院肝臓病教室「意外と多い B 型肝炎　～感染が分かったら気をつけること～」	東北大学病院外来 1 階 キャンサーボード室 ■星陵キャンパス	15:30-16:30	東北大学病院肝疾患相談室 TEL:022-717-7031 参加費無料
公開講座 【募集中】	7/27(木) ほか	26 連続講座ネイチャーテクノロジー＆木育ワークショップ「まな板を作る」	環境科学研究科 本館 1 階展示スペース ■青葉山キャンパス	10:00-12:00 または 14:00-16:00	たまきさんサロン TEL:022-214-1233 参加費無料 7/14 応募締切
公開講座 【募集中】	7/27(木),28(金)	27 第 87 回金属材料研究所夏期講習会「金研が先導する材料開発～ものづくりから評価まで～」	金属材料研究所・産学連携先端材料研究開発センター ■片平キャンパス		金属材料研究所総務課総務係 TEL:022-215-2181 【一般】9,000 円 【学生】3,000 円 7/19 応募締切

詳細は P14 からの詳細情報、同じ番号のチラシをご覧ください。

区分	開催日	イベント名	会　場	時　間	問合わせ先・その他
公開講座【参加自由】	7/28(金)	28 第 48 回リベラルアーツサロン「インクルーシブ社会の実現を目指して～発達障害の理解～」	せんだいメディアテーク	18:00-19:45	広報課社会連携推進室 TEL:022-217-5132 参加費無料/1Drink 付 ※サイエンスカフェポイント対象
公開講座【参加自由】	7/29(土)	29 IRIDeS 金曜フォーラム平成 28 年度共同研究成果報告会およびプロジェクトエリア・ユニット報告会」	災害科学国際研究所 1F 多目的ホール ■青葉山キャンパス	9:00-17:00	災害科学国際研究所広報室 TEL:022-752-2049 参加費無料
公開講座【募集中】	8/5(土)	30 第 10 期齋理蔵の講座「日本社会の秩序とコード」講師:長谷川公一教授 ※チラシなし	伊具郡丸森町齋理屋敷ほか	13:30-15:00	文学研究科・高橋 a-taka@m.tohoku.ac.jp ※詳細要問合せ
公開講座【募集中】	8/6(日)	31 仙台防災枠組講座シリーズ応用編	災害科学国際研究所 1F 多目的ホール ■青葉山キャンパス	14:00-16:00	仙台市防災環境都市推進室 TEL:022-214-8098
コンサート【発売中】	8/6(日)	32 川内萩ホールフォーシーズンズプログラム「外山啓介デビュー１０周年記念ピアノ・リサイタル オール・ショパン・プログラム」	川内萩ホール ■川内キャンパス	15:00- 14:30 開場	TBC 事業部 TEL:022-714-1022 河北新報社企画事業部 TEL:022-211-1332 ※萩友会割引あり
公開講座	8/9(水), 10(木)	33 ひらめき☆ときめきサイエンス「遺伝暗号を学ぶ DNA ストラップ作製と内視鏡手術操作で『生命科学･医工学』を体験」	医工学研究科 医工学実験棟 ■星陵キャンパス	9:30-16:30	医工学研究科社会人技術者再教育プログラム推進室 沼山 恵子 TEL:022-718-5903 ※要問合せ(締切済み)
公開講座【募集中】	8/10(木)	34 ぶらりがく 津村耕司先生の観望会	当選者にのみ集合場所をご連絡します。	19:00-20:00	理学研究科・理学部広報・アウトリーチ支援室 TEL: 022-795-6708 7/31 応募締切
公開講座【募集中】	8/17(木)- 19(土)	35 サイエンス・リーダーズ・キャンプ「医工学の最前線に触れる ～工学と医学の融合研究と生命科学を体験～」	医工学研究科 医工学実験棟 ■星陵キャンパス	11:00-	医工学研究科総務係 TEL:022-795-7491 参加費無料 6/30 応募締切
公開講座【募集中】	8/19(土)	36 東北大学科学シンポジウム「ニュートリノ研究に夢をのせて」ノーベル物理学賞受賞者梶田隆章先生をお招きして	仙台勝山館 4 階「彩雲」	13:00-16:30	東北大学科学シンポジウム事務局 TEL:022-217-5204 参加費無料 7/14 応募締切

区分	開催日	イベント名	会　場	時　間	問合わせ先・その他
公開講座 【募集中】	8/20(日)	37 ひらめき☆ときめきサイエンス「一日研究者体験、植物学者版-おコメができるまで大研究 2017- 」	生命科学研究科	10:00-16:15 受付 9:30	生命科学研究科 楢本　悟史 TEL:022-217-5712 7/22 応募締切
公開講座 【募集中】	8/22(火)-25(金)	38 みやぎ県民大学「地球にやさしいエネルギーと環境・省エネルギー技術 ～太陽電池・半導体・超伝導・植物の品種改良～」	金属材料研究所 2 号館講堂 ■片平キャンパス	18:00 - 19:30	金属材料研究所 総務課総務係「みやぎ県民大学」担当 TEL：022-215-2181 8/17 応募締切
公開講座 【参加自由】	8/25(金)	39 第 143 回サイエンスカフェ「スマホのシェイクを感じる小さなセンサ、次は社会を大きく変える～MEMS と IoT のお話」	せんだいメディアテーク	18:00-19:45	広報課社会連携推進室 TEL:022-217-5132 参加費無料/1Drink 付 ※サイエンスカフェポイント対象
公開講座	8/26(土)	40 植物園公開市民講座第三回「極限環境に生きる水草～カワゴケソウ科～」	東北大学植物園 ■川内キャンパス	13:30-15:00	東北大学植物園公開講座係 TEL 022-795-6760 受講料無料/別途入園料 ※要問合せ(締切済み) ※萩友会プレミアム会員入園無料
公開講座 【募集中】	8/26(土)	41 第 16 期有備館講座「大槻文彦をめぐって」 講師:後藤　斉 教授 ※チラシなし	岩出山公民館 （スコーレハウス）	13:30-15:30	文学研究科・高橋 a-taka@m.tohoku.ac.jp ※詳細要問合せ
公開講座 【募集中】	8/30,9/1,13,20,27	42 みやぎ県民大学「わたしたちの食料と健康と環境」	農学研究科第 4 講義室 (青葉山コモンズ 2 階) ■青葉山キャンパス	13:30-15:30	農学研究科教務係 TEL:022-757-4007 7/28 応募締切
公開講座 【募集中】	8/30(水)	43 災害科学国際研究所第 8 回「災害と健康」学際研究推進セミナー 講師:寺田賢二郎 教授 ※チラシなし	医学部 6 号館 1 F カンファレンス 1 ■星陵キャンパス	18:00-19:30	災害と健康プロジェクトユニット TEL:022-728-2372 参加費無料
公開講座 【募集中】	9/2(土)	44 第 10 期齋理蔵の講座「仏語圏クレオール文芸の現在」 講師:今井勉教授※チラシなし	伊具郡丸森町 齋理屋敷ほか	13:30-15:00	文学研究科・高橋 a-taka@m.tohoku.ac.jp ※詳細要問合せ
公開講座 【募集中】	9/9(土)	45 第 24 回情報リテラシー連続セミナー「ICT 活用のための人間工学」	情報科学研究科棟 2 階大講義室 ■青葉山キャンパス	14:00-16:30	情報科学研究科 情報リテラシー教育プログラム TEL:022-795-3940
フィールドワーク 【予告】	9/10(日)	46 植物園ガイドウォーク ※チラシなし	東北大学植物園 ■川内キャンパス	10:00-	東北大学植物園公開講座係 TEL 022-795-6760 参加費無料/別途入園料 ※萩友会プレミアム会員入園無料

詳細は P14 からの詳細情報、同じ番号のチラシをご覧ください。

区分	開催日	イベント名	会　場	時　間	問合わせ先・その他
公開講座	9/16(土)	47 植物園公開市民講座第四回「海を渡る植物～海流散布植物の自然史～」	東北大学植物園 ■川内キャンパス	13:30-15:00	東北大学植物園公開講座係 TEL 022-795-6760 参加費無料/別途入園料 ※萩友会プレミアム会員入園無料 ※要問合せ(締切済み)
公開講座【募集中】	9/16(土)	48 第 16 期有備館講座「変質する文学」ーハイブリットのもたらすものー（閉講式）講師:佐竹 保子 ※チラシなし	岩出山公民館(スコーレハウス)	13:30-15:30	文学研究科・高橋 a-taka@m.tohoku.ac.jp ※詳細要問合せ
公開講座【参加自由】	9/29(金)	49 第 144 回サイエンスカフェ超巨大ブラックホールの謎	せんだいメディアテーク	18:00-19:45	広報課社会連携推進室 TEL:022-217-5132 参加費無料/1Drink 付 ※サイエンスカフェポイント対象
公開講座【募集中】	9/30(土) 10/1(日)	50 第 2 回秋の植物画講座	東北大学植物園 ■川内キャンパス	10:00-16:00	東北大学植物園公開講座係 TEL:022-795-6760 受講料無料/別途入園料 9/20 申込締切 ※萩友会プレミアム会員入園無料
イベント・コンサート【参加自由】	9/30(土)	51 東北大学 110 周年ホームカミングデー※チラシなし	川内萩ホールほか ■川内キャンパス		東北大学萩友会事務局 TEL:022-217-5059
	10/1(日)	52 せんだい杜の音楽祭	川内萩ホール ■川内キャンパス		社会連携推進室 TEL:022-217-5132
企画展【公開中】	常設	53 「かわうち今昔ものがたり」	川内萩ホール ■川内キャンパス	火曜休館	川内萩ホール TEL:022-795-3391

※当該記載事項は、6 月 25 日現在の情報です。記載内容等に変更がある場合もありますので、詳細については、必ず別添のチラシを参照するか、問合せ先にご確認ください。
※萩友会のプレミアム会員は、割引価格でチケットを購入、また東北大学の一部施設への入館・入園料が無料になります。萩友会への加入方法や割引特典等の詳細は、「萩友会」で検索していただくか、東北大学萩友会（022-217-5059）までお問い合わせください。
※博物館・植物園の窓口では萩友会会員証をご提示ください。
※開催日が迫っているもので申し込みが必要なものは、すでに募集を締め切っている場合がありますので、必ず問合せ先にご確認ください。また、募集期間が過ぎているものでも、定員に余裕がある場合は、参加申し込みを受け付ける場合もありますので、問合せ先にご確認ください。

サイエンスカフェポイントとは？

東北大学が主催するサイエンスカフェ・リベラルアーツサロンでは、参加するごとにポイントがたまり、獲得ポイントに応じて東北大学オリジナルグッズをプレゼントしています。
ポイントカードはサイエンスカフェ・リベラルアーツサロンの受付にてお配りしています。
ぜひご活用ください！

東北大学を発信しています。

最新のイベント情報は、右記の QR コードを読み込むか、東北大学 WEB ページをご覧ください。

URL：http://www.tohoku.ac.jp/japanese/2017/cate_event/

東北大学　イベント　検索

@tohoku_univ　@TohokuUniversity　東北大学 Channel

「はぎともかい」？いいえ、「しゅうゆうかい」です。
会員になるととってもお得なサービスがあるんですよ。
東北大学を応援する人なら誰でも入れるんですって。

▶とってもお得な特典(一部)

- 野球観戦チケット・映画チケットを割引販売
- 市内のホテルや大学施設を優待価格で提供
- 東北大学の講演会等のイベント情報をご案内

まだまだお得がもりだくさん。
詳しくは萩友会のホームページで
見てみてね。

東北大学萩友会 検索

いつまでも、東北大学を身近に。

東北大学萩友会

TEL：022-217-5059(東北大学広報課校友係内)

減災教育支援

修学支援

研究教育支援

就労・育児支援
（保育所整備）

育てる。
つながる。
次の世代へ―

東北大学基金

つなぐ ご意思

TEL:0120-279-514
（通話料無料）

東北大学基金 検索

＜ご寄附の方法＞
クレジットカード決済・郵便振替・銀行振込
※東北大学基金へのご寄附は税制上の優遇措置を
受けることができます。

東北大学関連

イベント詳細情報

2017/6/30～

各イベントのチラシをほぼ開催日順に掲載しています。
掲載事項（開催日時、イベント名、会場など）は
変更になる場合があります。
詳細は各お問合せ先にご確認ください。

1

EU - JAPAN
Friendship Week
2017 展示

EUと科学技術

未来を創る日欧フレンドシップ

Science & Technology of EU

Building a new future in EU & Japan

クイズに答えて正解された方に
EUグッズを差し上げます！

期間延長！！

会場　2017年 5/24(水)-7/21(金)

東北大学附属図書館 本館1階 展示コーナー

▷ 地下鉄東西線「川内駅」下車　南2出口から徒歩6分

問い合わせ：東北大学附属図書館レファレンスデスク ☎022-795-5935 ✉desk@grp.tohoku.ac.jp

主催：東北大学EU情報センター

2

2号館へGO!

東北大学附属図書館

狩野文庫・古典資料書庫ツアー

普段は入れない狩野文庫・古典資料書庫内や準貴重図書
"百鬼夜行"を古典籍コンシェルジュが案内いたします。
どなたでもご参加いただけます。期間内1日2回の開催です。
ご都合の良い日の15：20または16：20に
2号館4階貴重書閲覧室前にお集まりください。
所要時間は20分程度です。

6/19(月)～6/23(金)
6/26(月)～6/30(金)
7/ 3(月)～7/ 7(金)

開催時間：
各日15：20と16：20の
2回開催。(同じ内容で行います。)
集合場所：
2号館4階貴重書閲覧室前

古典籍コンシェルジュとは？
古典籍利活用のためのサポートスタッフです。現在は3名が活躍中!!

連絡先：東北大学附属図書館情報サービス課貴重書係
✉：etsu2@grp.tohoku.ac.jp
☎：022-795-5939

3 20 28 39 49

Tohoku University Science Café
東北大学 サイエンスカフェ

Tohoku University LiberAl Art Salon
東北大学リベラルアーツサロン

TOHOKU UNIVERSITY

サイエンスカフェ、リベラルアーツサロンは東北大学が主催する「学問をもっと身近に、もっと楽しくする」参加型のトークイベントです。参加は無料、年齢制限はありません。皆様のご参加をお待ちしています。

まちを照らす知識のともしび

東北大学 2017年度 前期プログラム

第46回 リベラルアーツサロン
4/14(金) 18:00▶19:45
場所：せんだいメディアテーク 1F オープンスクエア
江戸時代の死の文化
～為政者の死をめぐって～
中川 学 准教授 [高度教養教育・学生支援機構]

第139回 サイエンスカフェ
4/28(金) 18:00▶19:45
場所：せんだいメディアテーク 1F オープンスクエア
「水素」をもっと身近に！
未来のエネルギーを体感しよう
折茂 慎一 教授 [AIMR／金属材料研究所]

第140回 サイエンスカフェ
5/26(金) 18:00▶19:45
場所：せんだいメディアテーク 1F オープンスクエア
進撃の微生物
～ヒトと病原体の戦い～
磯貝 恵美子 教授 [農学研究科]

第47回 リベラルアーツサロン
6/16(金) 18:00▶19:45
講所：東北大学附属図書館
※開催場所にご注意ください。
言葉を科学する
阿部 宏 教授 [文学研究科]

第141回 サイエンスカフェ
6/30(金) 18:00▶19:45
場所：せんだいメディアテーク 1F オープンスクエア
地球の熱を使ってみよう
～超臨界地熱資源から温泉水素発電まで～
土屋 範芳 教授 [環境科学研究科]

第142回 サイエンスカフェ
7/19(水) 18:00▶19:45
※開催場所にご注意ください。
場所：せんだいメディアテーク 1F オープンスクエア
あなたのデータで医療を変える
荻島 創一 准教授 [東北メディカル・メガバンク機構]

第48回 リベラルアーツサロン
7/28(金) 18:00▶19:45
場所：せんだいメディアテーク 1F オープンスクエア
インクルーシブ社会の実現を目指して
～発達障害の理解～
野口 和人 教授 [教育学研究科]

第143回 サイエンスカフェ
8/25(金) 18:00▶19:45
場所：せんだいメディアテーク 1F オープンスクエア
スマホのシェイクを感じる小さなセンサ、次は社会を大きく変える
～MEMSとIoTのお話～
田中 秀治 教授 [工学研究科]

第144回 サイエンスカフェ
9/29(金) 18:00▶19:45
場所：せんだいメディアテーク 1F オープンスクエア
超巨大ブラックホールの謎
秋山 正幸 准教授 [理学研究科]

※テーマ・講師等については予告なく変更する場合があります。
※開催の様子をカメラ等で撮影し、東北大学において、その写真をホームページ等の広報用に使用する場合がありますのでご了承ください。

東北大学 総務企画部広報課社会連携推進室
022-217-5132 東北大学 サイエンスカフェ

4

International Science & Technology Initiatives (MISTI)/MIT-Japan Program
Tohoku University Science Angels Collaborative STEAM※ Education Program
※ Science, Technology, Engineering, the Arts and Mathematics

MIT（マサチューセッツ工科大学）の学生と東北大学サイエンス・エンジェルによる科学体験プログラムに参加して、英語と日本語で科学技術について学ぼう！

MITの学生は英語で、東北大学サイエンス・エンジェルは日本語で、それぞれ身近な科学技術に関する実験を皆さんと行います。サポートがあるので、やる気があれば英語に自信がなくても大丈夫！多くの皆さんの参加をお待ちしております。
(MITの学生は日本での研修のために2年間、日本語の勉強を行っています)

日時 Date and Time：2017/07/01 (Sat.)　10:00-12:30

会場 Place：東北大学金属材料研究所　1号館　講堂（片平キャンパス）
Auditorium in IMR Building (Katahira Campus)

対象 Applicants：小学4年生～中学3年生（保護者同伴可）定員 40名
Girls & Boys from 10 to 15 years old, max. 40 people

申込 How to apply：右記参加登録フォームからの申込み、もしくは「氏名」「学校」「学年」「メールアドレス」を明記のうえ sa_office@tumug.tohoku.ac.jp までメールにてお申込みください（6月22日（木）締切）
※ 定員に達した場合、参加者の調整を行う可能性がありますので、締め切り後に可否を通知します。
(応募者多数の場合は、被災地域からの参加、または、女子児童・生徒、を優先します。)

参加登録フォーム

お問い合わせ Contact：東北大学男女共同参画推進センター
TEL：022-217-6092
Mail：sa_office@tumug.tohoku.ac.jp　Web：http://tumug.tohoku.ac.jp/

主催：MISTI/MIT-Japan Program、東北大学男女共同参画推進センター
共催：東北大学大学院法学研究科附属法政実務教育研究センター
協賛：MISTI/MIT-Japan Programのスポンサー企業

MISTI MIT JAPAN TUMUG

5

エコチル調査　宮城ユニットセンター

第22・23回 エコチルセミナー

こどものアレルギーは予防できるのか？

先着30名 入場無料

講師　北沢 博先生（宮城県立こども病院 アレルギー科）
佐々木 裕子先生（仙台白百合女子大学）

開催日　平成29年7月1日(土)

加美町会場　10:00～11:30（9:30受付開始）
加美町 やくらい文化センター（大会議室）

大崎市会場　14:00～15:30（13:30受付開始）
パレットおおさき　視聴覚室

お申込み方法　※申し込み期間　平成29年6月2日～6月29日

- 電話・Eメール・FAXのいずれかにて、お名前、住所、電話番号、参加人数をご連絡ください。
- お子様連れのご来場も可能です。（託児所はございません。）

TEL：070-6955-2272　FAX：022-717-8951
（受付時間　平日9：00～17：00）

danwa22@egrc.med.tohoku.ac.jp（加美町会場）
danwa23@egrc.med.tohoku.ac.jp（大崎市会場）

7

東北大学学友会吹奏楽部

サマーコンサート2017

7/2日　開場13:30　開演14:00　入場無料　チケットがなくても入場できます

東北大学百周年記念会館 川内萩ホール

演奏曲目
2017年度吹奏楽コンクール課題曲より
バレエ音楽「アパラチアの春」
作曲:Aaron Copland　編曲:森田一浩
パイレーツ・オブ・カリビアン・メドレー
編曲:森田一浩
他

@tohoku_wind
東北大学学友会 吹奏楽部

■後援
仙台市教育委員会　河北新報社　TBC東北放送　NHK仙台放送局　エフエム仙台　朝日新聞仙台総局　S-style　ラジオ3(株式会社 シティエフエム)　fmいずみ797　CATV　公益財団法人宮城県文化振興財団

■お問い合わせ
MAIL summer_concert2017@tohoku-wind.org
HP https://www.tohoku-wind.org/

8

東北大学

第14回・東北大学

かたひらロビーミニコンサート

2017年7月3日(月)
12時10分～12時50分

チェロ／八島 珠子（仙台フィルハーモニー管弦楽団）
ピアノ 小川 由希子
ヴァイオリン／小池 まどか（仙台フィルハーモニー管弦楽団）

～ Program ～
♪愛の挨拶／エルガー
♪ブエノスアイレスの四季 より　夏／ピアソラ
♪ディヴェルティメント(ピアノ三重奏曲)変ロ長調 K.254／モーツァルト

東北大学片平キャンパス
片平北門会館1階　エントランスロビー
入場無料・予約不要・演奏中の入退場自由！
お気軽にご参加ください。

開催の様子をカメラ等で撮影し、その写真をホームページ等の広報用に使用する場合がありますのでご了承ください

連絡先　東北大学 総務企画部 広報課 社会連携推進室　Tel：022-217-5132

9

TOHOKU UNIVERSITY Kawatabi Field Science Center
東北大学川渡フィールドセンター開放講座2017

いのちのきらめき発見博士　ミニ講座

朝摘みブルーベリー＆ジャム作り体験

東北大学川渡フィールドセンターでは「土」「作物」「家畜」「草地」「微生物」などフィールドに密着した幅広い分野で基礎から応用まで様々な研究を行っています。

地球にはきれいな「空」「海」「川」そして「大地」「森」があり　そこには、目には見えない生きものから大きな生きものが“みんないっしょに助け合い”　美しく豊かな地球をつくりあげてくれています。

そこで、今回は夏の青い宝石“ブルーベリー”にスポットをあて「摘みとる楽しみ」＆「味わう楽しみ」＆「作る楽しみ」を五感で体験できるプログラムを企画しました。

土の栄養と太陽の光をたっぷり浴び　そして何より虫たちの力を借りて　やっと実る事が出来る
ブルーベリーのキセキ＝輝石！・奇跡！・軌跡！を通してたくさんの“いのちのきらめき”を発見しませんか？

日　時：1回目　7月 4日（火）午前 9時30分 ～ 午後 2時00分
2回目　7月12日（水）午前 9時30分 ～ 午後 2時00分

場　所：東北大学大学院農学研究科附属複合生態フィールド教育研究センター
定　員：各10名
参 加 費：800円（ブルーベリー・ルバーブ摘み＆2種類のジャム作り・ブルーベリービネガー＆デザート作りなど）
※かるいランチ＆損害保険料込み
持 ち 物：エプロン・三角巾・タオル・雨具・虫除け・保険証　※野外活動に適した服：長袖・長ズボン・帽子・長靴
申込方法：申込用紙に必要事項を記入の上**6月21日(水)**までFax・郵送またはE-mailにてお申し込み下さい。

お問い合わせ
東北大学大学院農学研究科附属複合生態フィールド教育研究センター
〒989-6711　宮城県大崎市鳴子温泉字蓬田232-3
TEL：0229-84-7312　FAX：0229-84-6490
E-mail：far-syom@grp.tohoku.ac.jp
HP：http://www.agri.tohoku.ac.jp/kawatabi/index-j.html

10

城 29 年度みやぎ県民大学「大学開放講座」 東北大学多元物質科学研究所

東北大学

ミクロの世界を測る，見る，操る

会 場｜東北大学多元物質科学研究所
日 時｜7 月 7 日～7 月 28 日　毎週金曜　午後 3 時～ 5 時

7 / 7（金）	7 / 14（金）	7 / 21（金）	7 / 28（金）
・開講式 ・講義と実験室見学 「ミクロの世界で速度を測る」	・講義と実験室見学 「ミクロの世界の構造を見る」	・講義と実験室見学 「ミクロの世界を操る」	・講義と機械工場見学 「ミクロの世界を調べる加工技術」 ・閉講式（修了証交付）
髙橋正彦教授	木村宏之教授	火原彰秀教授	三浦和浩技術専門員

多元物質科学研究所
ミクロの世界を測る，見る，操る

私たちの身の回りのモノはすべて、ミクロの粒子でできています。
ミクロの世界の叡智を学ぶために大学で行われている研究について、
原理を分かりやすく解説、実際に使っている装置も見学します！
3 回以上出席した受講者には修了証を交付します。

募　　集 18 歳以上の宮城県民　先着 50 名
会　　場 東北大学多元物質科学研究所
申込締切 2017 年 6 月 30 日（金）
申込方法 はがき・FAX
申込･問合先 東北大学多元物質科学研究所 総務係
〒980-8577 仙台市青葉区片平２－１－１
TEL: 022-217-5204　FAX: 022-217-5211

東北大学 多元物質科学研究所 IMRAM

11

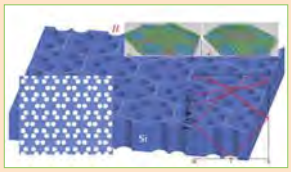
2017年度前期 物理科学の最前線

主　催：東北大学大学院理学研究科物理学専攻
会　場：東北大学理学部物理系講義棟3階318号室
（地下鉄東西線　青葉山駅下車）
http://www.sci.tohoku.ac.jp/campusmap/kita-aobayama/

講演時間：17：00–18：00　一般来聴歓迎（無料）

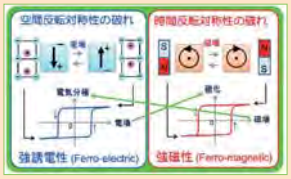
5月19日（金）

フォトニック結晶の
トポロジー～*ナノテクノロジーによるトポロジカル物質の創成*～
胡 暁 氏
物質・材料研究機構
国際ナノアーキテクトニクス
研究拠点主任研究者



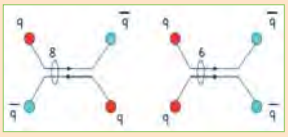
6月16日（金）

マルチフェロイクス
～物質における対称性を破って電気と磁気を繋ぐ～
木村　剛 氏
東京大学大学院
新領域創成科学研究科
教授



7月　7日（金）

ヘビークォークはマルチクォーク状態を好む？
岡 眞 氏
東京工業大学 理学院
教授



講師を囲んだ懇親会
16：30–17：00　理学部物理系講義棟３階ロビー

問合せ先・〒980-8578 東北大学大学院理学研究科物理学専攻
関口　仁子 (kimiko@lambda.phys.tohoku.ac.jp) ・石原　照也 (t-ishihara@m.tohoku.ac.jp)
webpage: http://www.phys.tohoku.ac.jp/butsurikagaku-saizensen/

12　31

World BOSAI Forum
IDRC 2017 in SENDAI

ともに考える防災の未来―私たちの仙台防災枠組 講座シリーズ

基礎から学ぶ仙台防災枠組
for World BOSAI Forum

仙台防災枠組とは？

優先行動って何？

Build Back Better って？

「仙台防災枠組」を知っていますか？
2015年3月に仙台で開催された第３回国連防災世界会議で、各国政府による議論の結果採択された、防災に関する世界レベルの指針です。

「難しそう…」「私には関係ないかも」
そう思う方もいらっしゃるかもしれませんね。

ですが、東日本大震災の教訓を活かして作られた仙台防災枠組には、実は私たちにも身近な内容がたくさん詰まっているんです！

ー防災のためにはどういう考え方が大事なの？

ー震災の教訓として世界に伝えられるのはどんなこと？

ー私たちが防災のためにできることは何だろう？

11月に開催される世界防災フォーラムを前に、昨年度ご好評をいただいた仙台防災枠組講座を再度開講します。

この機会に、一緒に防災について学んでみませんか？

日時　2017年7月9日（日）
14:00～15:30（13:30開場）

会場　TKPガーデンシティ仙台
会議室30A（AER30階）
仙台市青葉区中央1-3-1（仙台駅西口徒歩2分）
会場へは公共交通機関をご利用ください。

定員　100名（無料・要事前申込）

【講師】
東北大学災害科学国際研究所　今村 文彦 所長
東北大学災害科学国際研究所　泉 貴子 特任准教授

今村 文彦 所長

泉 貴子 特任准教授

※当講座は、平成28年8月に国際センター駅2階「青葉の風テラス」にて開催した「市民のための仙台防災枠組を学ぶ」と同内容となります。

主催：東北大学災害科学国際研究所・仙台市
申し込み・お問合せ：仙台市防災環境都市推進室
[TEL] 022-214-8098　[FAX] 022-214-8497
[E-mail] mac001605@city.sendai.jp　[ホームページ] http://sendai-resilience.jp/

防災環境都市・仙台

講座概要

第３回国連防災世界会議での採択以来、2030年までの15年間、世界共通の防災・減災の目標として役割を果たす「仙台防災枠組」。11月の世界防災フォーラムに参加する世界各国の専門家の方々も、仙台防災枠組の内容を踏まえたうえで議論を行います。

今回の講座では、この「仙台防災枠組」の内容や特徴について、講師おふたりより国連防災世界会議での議論や市民の役割にも触れながらわかりやすく説明します。

世界防災フォーラムとは？

東日本大震災を経験した都市として引き続き世界の防災・減災をリードしていくため、今年から仙台で２年に１度、東北大学と仙台市が中心となって「世界防災フォーラム／防災ダボス会議@仙台」を開催することになりました。

今年は2017年11月25日(土)～28日(火) の期間中、仙台国際センターなどを会場に開催されます。

当日は防災の専門家による会議のほか、一般市民の方が聴講できるセッションも開催予定です。

世界各国からの参加者とともに、防災について学び考える絶好の機会です。ぜひご来場ください。

最新情報はホームページよりご覧いただけます。
http://www.worldbosaiforum.com/

さらに学びたい方へ：仙台防災枠組 講座シリーズ 応用編

日時　2017年8月6日 (日) 14:00～16:00　**定員**　40名程度
会場　東北大学災害科学国際研究所１階多目的ホール
仙台市青葉区青葉山荒巻字青葉468-1 （地下鉄東西線青葉山駅徒歩3分）

仙台市内で防災・減災に取り組んでいる方々を講師にお迎えし、事例発表を聞きながら自分にもできる取組について他の受講生とディスカッションします。
※同シリーズの講座いずれかを受講された方、または地域で防災・減災活動を行っている方が対象です。

7/9(日)「基礎から学ぶ仙台防災枠組」参加申込書

◎申込期限◎　2017年7月3日（月）午後5時

下記必要事項をご記入の上、**FAX**または**E-mail**でお申込みください。**E-mail**でお申込みを希望される場合は、必要事項を入力の上、下記のアドレスへご送信ください。
※定員に達した場合、期限前に募集を締め切る場合がございます。あらかじめご了承ください。

申込先　FAX　022-214-8497　E-mail　mac001605@city.sendai.jp

ふりがな お名前		性別	男　・　女
ご所属 （団体・お勤め先・学校等）			
お住まい	仙台市内　・　県内（仙台市以外）　・　その他（　　）		
TEL・FAX	TEL　（　）　／　FAX　（　）		
E-mail		連絡可能な連絡先（下に○） TEL / FAX/ E-mail	
今後の東北大学・仙台市からの情報提供のご希望（右に○）	要　・　不要	※ご記入いただいた個人情報は、当講座の運営管理の目的で使用いたします。また、左記欄の「要」にチェックされた場合、今後東北大学災害科学国際研究所や仙台市から、防災・減災に関するイベント情報やお知らせを送付させていただく可能性があります。	

13

第 13 回 学際科学フロンティア研究所 セミナー

FRIS

『動画天文学』が切り拓く 惑星科学と天文学の新たな展開

講師：
有松 亘（国立天文台）

我々が感覚的に認識可能なタイムスケールでは星空は静的であると思われがちであるが、実際は極めて速いタイムスケールでの時間変動現象に満ち溢れていることが示唆されている。こうした未踏の研究領域の開拓の一例として、現在我々が行っている観測プロジェクト、Organized Autotelescopes for Serendipitous Event Survey (OASES) について紹介する。

OASES は小型の太陽系外縁天体 (TNO) の存在を観測的に解明することを目指している。小型の TNO は見かけの明るさが極めて暗く、地上の超大型望遠鏡やハッブル宇宙望遠鏡をもってしても検出不可能である。しかし、OASES ではあるユニークなアイデアを採用することにより、『超』安価な小型動画観測システムによって小型の TNO を検出する手法を開発した。

本セミナーでは、OASES のユニークな観測手法を紹介し、観測システムの開発および性能評価の結果について報告するとともに、OASES などが進める『可視動画天文学』の可能性について、実際の観測結果から着想を得たいくつかのアイデアとともに紹介する。

［ 事前申込不要・参加自由 ］

2017. 7.11 TUE 15：00-17：00

会場：学際科学フロンティア研究所 セミナー室

主催：東北大学学際科学フロンティア研究所

お問合せ / 津村 耕司（学際科学フロンティア研究所） tsumura@astr.tohoku.ac.jp

14

EU と科学技術 未来を創る日欧フレンドシップ 関連企画

EU - JAPAN Friendship Week 2017

未来のスマートシティを創る

この街でつながる 人 モノ 情報 知識

2017 年 7 月 13 日(木)15:30～18:00

東北大学附属図書館 本館 2 階 グローバル学習室

▷ 地下鉄東西線「川内駅」下車 南 2 出口から徒歩 6 分

part 1.

基調講演

日欧共同プロジェクト Horizon2020 の一環として、仙台市宮城野区田子西地区での実証実験を行っている、お二人の先生にご登壇いただきます。「iKaaS」と呼ばれる知識集約プラットフォームによって、どのようなサービスが実現するのでしょうか。

iKaaS の概要と タウンマネージメントへの応用

菅沼拓夫 教授

――――――――東北大学サイバーサイエンスセンター

ビッグデータ、IoT といった言葉が飛び交い、複雑な情報通信システムが日々拡大していく中でも、人々がより簡単に、効率的に多様なシステムを活用できるような、人間調和型情報通信システムの実現を目指す。

人、モノ、街、地球環境、社会とサイバー空間が共生する次世代情報社会を支える情報通信基盤技術の実現を目指し、ネットワーク技術を軸とした研究を行っている。

iKaaS のヘルスケア分野への利用

門間陽樹 助教

――――――――――――東北大学医工学研究科

身体活動、運動、スポーツ分野おいて、疫学的手法を応用し、通説を裏付ける情報や健康に役立つ情報を社会に提供することを目指している。2014 年には、震災発生前の個人の身体状態や生活習慣が、震災発生後の精神的ストレスと関連するとの発表を行い、日常の身体機能の維持・向上が災害時のメンタルヘルス悪化の一次予防策になる可能性を世界で初めて示した。

part 2.

パネル ディスカッション

テーマ：iKaaS がもたらす未来のスマートシティ

iKaaS の活用で実現される未来のスマートシティについて、パネリストの方々からお話をお聞きし、会場を交えたディスカッションを行います。

コーディネータ：橋本和夫 教授（早稲田大学）

パネリスト　：菅沼拓夫 教授
門間陽樹 助教
内林俊洋 研究員
株式会社 KDDI 総合研究所
国際航業株式会社
株式会社日立ソリューションズ東日本

問い合わせ：
東北大学附属図書館レファレンスデスク
022-795-5935 desk@grp.tohoku.ac.jp
主催：東北大学 EU 情報センター

15

おしごトーク in 東北大学病院

開催予定：毎月第2金曜日14：00～15：30

（変更の可能性があるので電話やホームページで確認してください）

7月14日、9月8日、10月13日

場　所：がん診療相談室

おしごトークとは、がんになっても自分らしく働きたい！両立できるのかどうか不安、職場の人にどう伝えよう？など、患者さんやご家族のお仕事に関わるさまざまな疑問や問題を参加者のみなさんと話し合う会です。

産業カウンセラーへの個別相談も可能ですのでがん診療相談室にお声がけください。

✿参加者のみなさまの声✿

ひとりでもんもんと考えている事が多い日々だったのですが、他の患者さんの声を聞いて、仕事探しだけが目的だった日々がすごくもったいないなと感じました。義務的な日々を少しゆるめて、もっと自分がやっていて楽しい事にも目を向けていこうと思いました。

「仕事のブランクは成長の時期」と教えられて、頑張ろうと思った。

ひとりで考え込んでしまって、みなさんに話をして少し前に進めそうです。自分では思いつかない逆転の発想が早速私も取り入れたいと思いました。
仕事もしっかり休んで、前向きに進めていきたいと思いました。

お問い合わせ先：東北大学病院　がん診療相談室
TEL：022-717-7115

16

第 4 回 トランスグレード実習講座『蛍光顕微鏡組立実習』

日　時：平成 29 年 7 月 15 日（土）9:30～17:00
会　場：東北大学星陵キャンパス　医工学研究科 医工学実験棟（星陵キャンパスマップ B07）

対象者：高校生から社会人まで（定員 20 名）　※3～4 名のグループ毎に顕微鏡を組み立てます。

講　師：菊地 謙次（東北大学大学院工学研究科 ファインメカニクス専攻 准教授）
沼山 恵子（東北大学大学院医工学研究科 医工学専攻 准教授）　他

内　容：実験室見学　顕微鏡と蛍光の原理の解説
明視野・蛍光顕微鏡の組立
口腔内粘膜上皮細胞・*Volvox*・培養細胞の観察
参加者と実施者の意見交換のための交流昼食会

持ち物：筆記用具（受講料は無料です。白衣も不要です。）

日　程：
9:40 **開講式**　@医工学実験棟 2F 医工学共同講義室
・挨拶：東北大学教養教育院 総長特命教授　山口 隆美
（東北大学 名誉教授・東北大学大学院医工学研究科 特任教授）
・ガイダンス：日程・注意事項等の説明

10:00 **実験室見学「いろいろな顕微鏡を覗いてみよう」**
@医工学実験棟 1F 医工学実習室（細胞培養室・画像解析室・手術室）

11:00 **実習 1「明視野顕微鏡の組立と観察」**@医工学実験棟 2F 医工学共同講義室
・顕微鏡の原理の解説
・顕微鏡（明視野光路）組立
・口腔内粘膜上皮細胞のメチレンブルー染色と観察

12:30 **参加者交流昼食会**　@医学部仮設校舎 2F 医学部第 2 セミナー室
（弁当・お茶を配付し、グループ毎に意見交換）

13:30 実習 1 再開
・*Volvox* のプレパラート作製と遊泳挙動観察

14:00 **実習 2「蛍光顕微鏡の組立と観察」**@医工学実験棟 2F 医工学共同講義室
・蛍光顕微鏡の原理の解説
・レーザーポインタを用いた蛍光の原理の学習
・蛍光顕微鏡（B 励起 G 蛍光光路／G 励起 R 蛍光光路）組立
・培養細胞の細胞骨格・核の蛍光染色像撮影と画像合成
・*Volvox* の葉緑体の自家蛍光観察

16:00 後片付け
16:30 アンケート記入
16:50 **閉講式**・集合写真撮影
17:00 解散

【参加申込方法】
下記の連絡先にメールで所属等と氏名をお知らせください。
高 校 生：学校名、学年、氏名（ふりがな）
大 学 生：学校名、学部・学科、学年、氏名（ふりがな）
大学院生：学校名、研究科・専攻、学年、氏名（ふりがな）
社 会 人：勤務先名、所属部署・職名、氏名（ふりがな）

【連絡先】東北大学大学院医工学研究科 社会人技術者再教育プログラム推進室　沼山 恵子
〒980-8575　仙台市青葉区星陵町 2-1　医工学研究科 医工学実験棟 2F
TEL：022-718-5903／FAX：022-718-5902／E-mail：slc-secretary@redeem.jp

17 40 47 50

東北大学植物園 市民公開講座

Schola Botanica 2017 受講生募集

申込受付開始 4月25日(日)

自然史講座

テーマ 水辺に住む植物たち

開催場所 東北大学植物園 本館講義室　時間 13:30-15:00　募集定員 各回80名(先着順)

- 第1回 6月17日(土) 水辺に生きる植物たち ～その多様性と受粉～ 横浜市立大学 角野 康郎
- 第2回 7月15日(土) 洪水とともに生きる氾濫原の植物 人間環境大学 藤井 伸二
- 第3回 8月26日(土) 極限環境に生きる水草 ～カワゴケソウ科～ 大阪市立大学 厚井 聡
- 第4回 9月16日(土) 海を渡る植物 ～海流散布種物の自然史～ ふじのくに地球環境史ミュージアム 高山 浩司
- 第5回 10月21日(土) 水草の受粉と種子散布 ～水辺で繁殖し、水辺を移動する戦略～ 国立科学博物館 田中 法生
- 第6回 11月18日(土) 日本の水草を守ることはできるか? 新潟大学 志賀 隆

植物画講座

テーマ 科学的に観察しながら描く植物画

開催場所 東北大学植物園 本館講義室　時間 10:00-16:00

募集定員 各回20名(先着順)　持ち物 鉛筆・消しゴム・定規・極細万年筆

- 第1回 初夏の植物画講座 5月27日(土)・28日(日) 鉛筆画 / 鉛筆画の墨入れ
- 第2回 秋の植物画講座 9月30日(土)・10月1日(日) 鉛筆画 / 鉛筆画の墨入れ

お申込の詳細は裏面をご覧ください。

受講料 無料　入園料 230円 ※同講座の受講料は無料ですが植物園の入園料(30円)が必要となります。(障害者手帳のお方はパスポート(1,000円)にて入園します。)

お申込・お問合せ　〒980-0862 仙台市青葉区川内12-2 東北大学植物園 公開講座係　TEL 022-795-6760　FAX 022-795-6766　MAIL tohokubg.office.event@grp.tohoku.ac.jp

http://www.biology.tohoku.ac.jp/garden/index.html

19

知的好奇心がもたらす心豊かな社会の創造にむけて

学都仙台 SENDAI MIYAGI 宮城 サイエンスデイ 2017 since 2007

子どもから大人まで
科学の“プロセス”を
五感で体験できる日

大学・研究所・企業などによる約100の科学プログラムを体験!

2017/07/16(日)

9:00 ～ 16:00 入場無料

ご来場の際には公共交通機関をご利用ください

(大学内に駐車場はございません。路上駐車場及び周辺施設への駐車は固くお断りいたします)

メイン会場 東北大学川内北キャンパス講義棟
仙台市青葉区川内41(仙台市地下鉄東西線「川内駅」直結)

サテライト会場
- 東北大学カタールサイエンスキャンパスホール
  仙台市青葉区荒巻字青葉6-6(サテライト企画が実施されます)
- 東北大学理学部自然史標本館(総合学術博物館)
  仙台市青葉区荒巻字青葉6-3(サイエンスデイ当日のみ入館無料)
- たまきさんサロン(東北大学大学院環境科学研究科棟1階)
  仙台市青葉区荒巻字青葉468-1(サテライト企画が実施されます)

Illustrated by Yoshie OHKUSA
五色のサイエンスの文字は、「五感で感じること」と「科学の多面性」を表しています。
また表紙は、「ブラックボックスを開けること」と「多様な主体が一堂に集う場」を表しています。

共催イベント

多元研サイエンスワールド 金ナノ粒子やスライムなど人気企画が集結!
たんけんっ!たげんけん! 講義棟B棟2F自習室 東北大学多元物質科学研究所

第2回サイエンスデイ・オブ・ザ・イヤー2017 開催決定!
SCIENCEDAY OF THE YEAR 大部科学大臣賞 ※今年度新たに加わります
- 第1回 SCIENCEDAY OF THE YEAR 2016
- 宮城県知事賞 : 仙台二華中学校自然科学部
- 仙台市長賞 : 仙台青陵中等教育学校科学部
- JST理事長賞 : 仙台二華中学校自然科学部
- ベストプレゼンター賞 : 仙台市立八幡小学校4年 加藤瑞

Message

宮城県知事　村井 嘉浩

『学都「仙台・宮城」サイエンスデイ2017』を開催されますこと、心よりお祝い申し上げます。私たちの生活は、科学技術の進歩により日々便利になっています。しかし、私たちは、身の回りのモノや現象を当たり前に存在するものとして、その仕組みを意識せずに利用してしまいがちです。それら普段意識されないプロセスを体感しようというテーマで始まった「学都「仙台・宮城」サイエンスデイ」は、県内の大学・研究機関、関連企業の所様々の興味力が、子どもから大人まで、それらのプロセスを楽しみながら五感で体験できるなど、科学技術を身近に感じられる絶好の機会として定着してきました。引き続き、多くの方々の科学や技術への理解を大いに深める場となることを期待しております。本日は、震災からの復興に向け、県民一丸となって取り組んでいるところですが、このイベントに多くの企業様や県民の皆様が参加され、宮城、東北を元気にするイベントになることを心から期待します。

仙台市長　奥山 恵美子

今回11回目を迎える「学都「仙台・宮城」サイエンスデイ2017」が開催されることを心よりお喜び申し上げます。昔日、当たり前のように感じている自然現象や科学技術について、その背景にあるしくみや原理を体験しながら学ぶことができるこのイベントが、すっかり定着してきましたことを大変うれしく思います。大学・研究機関、関連企業の方々からご協力をいただいて開催されるこのイベントに子どもから大人まで多くの市民の皆さんが参加され、学ぶ楽しさを広感で体感し、一緒、科学に親しみをもっていただければと思います。多様な教育、研究機関等が集まる学都仙台ならではの取り組みであるこのイベントをきっかけに、科学に興味をもつ方が増え、今後の学都仙台を担う人材が育っていくことを期待しております。

主催: 特定非営利活動法人 natural science

共催: 東北大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所 東北センター、東北大学多元物質科学研究所、仙台市教育委員会、仙台高等専門学校、東北工業大学、公益社団法人応用物理学会東北支部、一般社団法人日本物理学会東北支部、一般社団法人電子情報通信学会東北支部、公益社団法人日本金属学会東北支部、東北大学カタールサイエンスキャンパス、特定非営利活動法人物理オリンピック日本委員会

協賛: 株式会社ユーメディア、一般財団法人みやぎ産業科学振興基金

後援: 文部科学省、宮城県、仙台市、宮城県教育委員会、国立研究開発法人科学技術振興機構(サイエンスアゴラ連携企画)、東北経済産業局、一般社団法人東北経済連合会、公益財団法人東北活性化研究センター、国立研究開発法人理化学研究所、国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構、仙台管区気象台、学都仙台コンソーシアム、東北学院大学、宮城大学、東北生活文化大学、一般社団法人みやぎ工業会、宮城県中小企業団体中央会、公益財団法人みやぎ産業振興機構、一般社団法人宮城県保育協会、仙台市 PTA 協議会、仙台商工会議所、仙台経済同友会、一般社団法人電気学会東北支部、一般社団法人情報処理学会東北支部、一般社団法人映像情報メディア学会東北支部、公益社団法人石油学会東北支部、一般社団法人日本光学会、公益社団法人日本技術士会東北支部、公益社団法人日本分光学会東北支部、公益社団法人日本天文学会、公益社団法人日本水産学会東北支部、一般社団法人日本エネルギー学会東北支部、一般社団法人明野学会東北支部、公益社団法人土木学会東北支部、一般社団法人日本建築学会東北支部、公益社団法人日本生物工学会、一般社団法人日本機械学会東北支部、公益社団法人日本化学会東北支部、公益社団法人日本建築家協会東北支部、公益社団法人第分子学会東北支部、公益社団法人計測自動制御学会東北支部、公益社団法人空気調和・衛生工学会東北支部、日刊工業新聞社東北・北海道総局、産経新聞社東北総局、朝日新聞社仙台総局、河北新報社、東北放送、仙台放送、TBC東日本放送、NHK仙台放送局、ミヤギテレビ、エフエム仙台

申込: サイエンスデイには、Web 事前申込制の「講座プログラム」(先着順/空きがある場合は当日巻を会場にて発行します)と、申込不要の「体験ブース」の2種類があります。「講座プログラム」の Web 事前予約は、「学都「仙台・宮城」サイエンスコミュニティ」Web (https://science-community.jp) システムにログインしてお申込みください(要会員登録)。

詳細: サイエンスデイの公式ホームページ (http://www.science-day.com) で詳細をご覧いただけます。お問合や申込等は Web フォームからお願いします。　サイエンスデイ 検索

21

東北大学理学部キャンパスツアー

ぷらりがく

数学はお医者さん?
―数学とがん治療の関わり―

数学は何の役に立つんだろう?

多くの人が一度は思ったことがあるのではないかと思います。
今回のぷらりがくでは、何だか数学が役に立つかもしれないぞ、
と思わせてくれるような研究の一端をご紹介したいと思います。

最近は日本人の二人に一人はがんになる、と言われるほど
がんは私たちにとって厄介な病気の一つです。
そのため、医学はもちろんのこと数学も含めた様々な
分野においてがんに関する研究がなされています。
今回のぷらりがくでは、 前立腺がんの治療法に関わる
数学の取り組みの一端をお話ししたいと思います。

中学生以下の方には少々難しいかもしれませんが、
雰囲気だけでも伝わるようにお話しする予定です。
皆さんが知らない数学の一面を体験してもらえたら、と思います。

2017.7.19 WED.
18:30-19:30

場所 : 理学研究科合同C棟2階多目的室
講師 : 数学専攻　准教授　岡部 真也(おかべ しんや)
対象 : 一般 (どなたでもご参加頂けます)
＊中学生以下のお子様は保護者の同伴が必要です。
募集定員 : 50名 ＊先着順
持ちもの : 筆記用具
お申込み : 「ぷらりがく」のウェブサイトからお申込みください。
http://www.sci.tohoku.ac.jp/campustour/

[お問合せ] 東北大学理学研究科広報・アウトリーチ支援室　TEL : 022-795-6708　E-mail : sci-koho@mail.sci.tohoku.ac.jp

22 45

要予約 参加費無料

情報リテラシー連続セミナー@東北大学

情報リテラシー教育のこれからを考える

＜講　演＞

第21回　2017年4月15日(土)
「韓国のデジタル教科書活用」
韓国教育学術情報院(KERIS) 主任研究員　曺 圭福

第22回　2017年5月27日(土)
「写真でテキストを読解する」
京都橋大学発達教育学部 教授　池田 修

第23回　2017年7月22日(土)
「情報に踊らされないための《4つのギモンとジモン》」
白鴎大学客員教授 元TBSアナウンサー　下村 健一

第24回　2017年9月9日(土)
「ICT活用のための人間工学」
東京福祉大学教育学部 准教授　柴田 隆史

＜全日程共通＞

時　間：14時～16時30分
(受付は13時30分から)

会　場：東北大学 青葉山北キャンパス
情報科学研究科棟2階 大講義室
仙台市青葉区荒巻字青葉6－3－09
地下鉄「青葉山駅」真上

対　象：主として学部生・大学院生、大学教員、学校現場の教員等の教育関係者、情報リテラシーに関係する企業の方など

定　員：各回40名(要Web予約)

参加費：無料

主　催：東北大学大学院情報科学研究科 情報リテラシー教育プログラム

お申し込み・お問い合わせ先
●セミナーWebページより、お申し込み・お問い合わせください。
URL : http://www.is.tohoku.ac.jp/LitNEX/seminar.html
東北大学大学院情報科学研究科 情報リテラシー教育プログラム支援センター
〒980-8579 仙台市青葉区荒巻字青葉6-3-09
東北大学 情報リテラシー

23

TOHOKU UNIVERSITY

東北大学 110 周年

萩友会関東交流会

7/23 SUN 平成 29 年

ご家族、ご友人をお誘いあわせの上奮ってご参加ください。

時間 15：00 ～ 19：00

場所 東京ステーションコンファレンス（サピアタワー 5 階）
東京都千代田区丸の内 1 丁目 7 番 12 号

対象 卒業生、在校生、卒業生および在校生の家族、現旧の教職員、一般（高校生可）

「地球温暖化と海洋
—温暖化抑制の働きとその反動—」

東北大学理事 / 大学院理学研究科教授 花輪（はなわ） 公雄（きみお）

1981 年（昭和 56）、東北大学大学院理学研究科・地球物理学専攻、博士課程後期 3 年の課程単位取得修了。専門は海洋物理学。エルニーニョなど大規模大気海洋相互作用を研究。日本学術会議連携会員、気象庁気候問題懇談会会長、文部科学省科学技術・学術審議会海洋開発分科会委員などに就任。

「memento mori
—現代日本人の死生観—」

東北大学高度教養教育・学生支援機構 教養教育院 総長特命教授 鈴木（すずき） 岩弓（いわゆみ）

1979年（昭和54）、東北大学大学院文学研究科修了。専門は宗教民俗学・死生学。東日本大震災直後より被災者支援にあたる宗教者の支援を行い、文学研究科で最初の寄附講座「実践宗教学寄附講座」を開設し、「臨床宗教師」の養成にあたっている。

◆講演会 15：00 ～ 17：20

◇挨拶
東北大学関東萩友会会長
大槻　幹雄

◇挨拶・東北大学の現状
東北大学総長／萩友会長
里見　進

◇東北大学と萩友会の活動紹介
東北大学副学長 / 萩友会代表理事
青木　孝文

◇講演
「地球温暖化と海洋
—温暖化抑制の働きとその反動—」
東北大学理事 / 大学院理学研究科教授
花輪　公雄

「memento mori　—現代日本人の死生観—」
東北大学高度教養教育・学生支援機構
教養教育院　総長特命教授
鈴木　岩弓

◆懇親会 17：30 ～ 19：00

会費：6,000 円（高校生以下無料）
※会費は当日受付にて申し受けます。

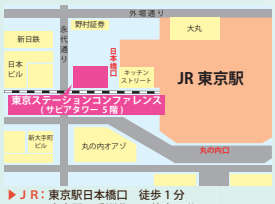
お申込み 締切:7月10日(月)

裏面申込書をご記入のうえ、FAX または郵送にて送付ください。
なお、インターネットからのお申し込みも受け付けております。

FAX 022-217-5910

WEB インターネットからのお申込みはこちら
http://www.tohoku.ac.jp/kanto/

お問い合わせ
東北大学総務企画部広報課校友係(東北大学萩友会事務局)
〒980-8577　仙台市青葉区片平2丁目1−1
TEL:022-217-5059　FAX:022-217-5910
E-mail:alumni@grp.tohoku.ac.jp　東北大学萩友会　検索



▶ＪＲ：東京駅日本橋口　徒歩 1 分
東京駅八重洲北口　徒歩 3 分
▶東京メトロ：大手町駅（東西線）　B7 出口直結

■主催　東北大学　東北大学萩友会　東北大学基金　東北大学関東萩友会

24

東北大学
オープンキャンパス
2017.7.25 TUE・26 WED

［川内キャンパス］文学部・教育学部・法学部・経済学部・全学共同企画　サークル紹介
［青葉山キャンパス］理学部・薬学部・工学部・農学部［星陵キャンパス］医学部・歯学部
東北大学入試センター　〒980-8576 宮城県仙台市青葉区川内28 TEL：022-795-4802 FAX：022-795-4805

東北大学 オープンキャンパス　検索

TOHOKU UNIVERSITY

25

第３回　東北大学病院 肝臓病教室のお知らせ

このたび、肝臓の病気をお持ちの患者さんとその
ご家族などを対象に肝臓病教室を開催いたします。
ご興味のある方はどなたでもご気軽にご参加下さい。

日時：2017 年 7 月 25 日（火）
15 時 30 分～16 時 30 分

場所：東北大学病院外来 1 階　キャンサーボード室

テーマ「意外と多い B 型肝炎
～感染が分かったら気をつけること～」

講師：東北大学　高度教養教育・学生支援機構
助教　二宮匡史　先生

ご参加いただいた方からのご質問にお答えするコーナーや、
お話し合いの機会も設けたいと思います。

問い合わせ先：022-717-7031（肝疾患相談室）

26

連続講座　ネイチャーテクノロジー＆木育ワークショップ

■開催日時
平成29年
①7月27日（木）「まな板を作る」
②10月1日（日）「まな板を直す」
③12月26日（火）「まな板を作り替える」

10時00分～12時00分またはまたは14時00分～16時00分

■講師
東北大学大学院環境科学研究科　准教授　古川柳蔵

■講座概要
木のまな板作りを通して制約が厳しくなる今後の環境問題と木の関係を学び、「作る」、「修繕する」、「作り替える」の3回講座から、木と触れ合い、家族で長く最後まで使うことの大切さを学びます。

■募集人数／対象
小学3年～6年生の子どもと保護者10組
※抽選、当選者にのみ7/22までにご連絡します（①～③の受講が可能な方優先）

■申込締切
7月14日（金）

■会場
東北大学青葉山新キャンパス環境科学研究科本館　1階展示スペース

■お申し込み方法
メールまたはハガキ、FAXでお申し込みください
必要事項：講座名、参加者氏名、年齢、住所、電話番号

■問い合わせ・申し込み先
せんだい環境学習館たまきさんサロン
〒980-0845　仙台市青葉区荒巻字青葉468-1
メール：tamaki3salon@city.sendai.jp
電話　022-214-1233　FAX　022-393-5038

27

東北大学金属材料研究所 第87回 夏期講習会

材料研究の基礎から最近の研究動向まで

実施テーマ

金研が先導する材料開発 ～ものづくりから評価まで～

7/27(木)［講義］ 28(金)［実習］

会場：東北大学金属材料研究所・産学連携先端材料研究開発センター

対象 研究者・技術者の方々を始めとする幅広い方々

夏期講習会では、材料研究に関する最近の研究動向を、講義で分かりやすく紹介するだけでなく、身近に体験できる実習も行います。また、企業の研究者・技術者と大学の学生・研究者の貴重な意見交換・交流の場としても活用いただいています。

受講料：【一般】9,000円　【学生】3,000円

お問い合わせ先：東北大学金属材料研究所夏期講習会事務局（総務課総務係）

TEL：022-215-2181　FAX：022-215-2184 E-mail：imr-som@imr.tohoku.ac.jp

実施詳細・申込方法は夏期講習会専用ＨＰをごらんください。 金研　夏期講習会　検索

28

東北大学 災害科学国際研究所 第47回IRIDeS金曜フォーラム

災害科学国際研究所 IRIDeS International Research Institute of Disaster Science

平成28年度共同研究成果報告会および プロジェクトエリア・ユニット報告会

報告会では、昨年度に実施した**当研究所と他機関との共同研究**について、また当研究所で昨年度より開始された**新しい研究プロジェクト体制**での研究について、最新の成果や今後の展望を紹介いたします。一般の方々も**申込不要・無料**でご参加いただけます。

http://irides.tohoku.ac.jp/event/irides-forum.html

平成28年度共同研究成果報告会およびプロジェクトエリア・ユニット報告会

日　時：2017年7月29日（土）9：00～17：15

会　場：東北大学災害科学国際研究所（地下鉄東西線「青葉山駅」南１出口から徒歩5分）

プログラム：

08:30	開場
09:00 ― 09:10	開会の挨拶（所長・今村文彦）
09:10 ― 11:50	共同研究 口頭発表：午前の部（6件）
11:50 ― 12:20	プロジェクトエリア 口頭発表（6件）
12:20 ― 13:10	昼食休憩（50分）
13:10 ― 14:00	プロジェクトユニット ポスターセッション・コアタイム（50分）
14:00 ― 17:05	共同研究 口頭発表：午後の部（7件）
17:05 ― 17:15	閉会の挨拶（副研究所長・伊藤潔）

※プログラム詳細については以下参照

http://irides.tohoku.ac.jp/event/irides-forum2017/20170729.html

32

外山啓介

TOHOKU UNIVERSITY KAWAUCHI HAGI HALL THE FOUR SEASONS PROGRAM 2017-2018

東北大学　川内萩ホール フォーシーズンズ・プログラム 2017-2018 vol.1

デビュー10周年記念ピアノ・リサイタル

オール・ショパン・プログラム

ワルツ第1番「華麗なる大円舞曲」変ホ長調 op.18
バラード第1番 ト短調 op.23
ノクターン第20番「遺作」嬰ハ短調
幻想即興曲 嬰ハ短調 op.66
ポロネーズ第7番「幻想」変イ長調 op.61
舟歌 嬰ヘ長調 op.60
ピアノ・ソナタ第3番 ロ短調 op.58

※演奏曲目・曲順は変更になる場合がございます。

©Yuji Hori

KEISUKE TOYAMA

2017 8.6［日］15:00開演（14:30開場）

東北大学百周年記念会館 川内萩ホール　仙台市地下鉄東西線「国際センター」駅から徒歩5分

入場料	S席¥3,500　A席¥3,000 学生席（大学生以下）¥2,000（税込） 学生券は河北チケットセンターのみ扱い。電話申込後、当日窓口で代金と引き換えにチケットをお渡しします。（チケット1枚ごとに学生証をご提示ください） チケット一般発売日：2017年3月30日(木) ※未就学児の入場はお断りします。
プレイガイド	○河北チケットセンター 022-211-1189（平日10:00～14:00） ○藤崎　○仙台三越 ○ローソンチケット 0570-084-002（Lコード:21626） ○チケットぴあ 0570-02-9999（Pコード:327-171） ○イープラス　http://eplus.jp　○TBCホームページ
お問合せ	TBC事業部　022-714-1022（平日9:30～17:30） 河北新報社企画事業部　022-211-1332（平日10:00～17:00）

主催／東北大学　河北新報社　TBC東北放送

10年の時を超えて、新たなる出発のショパン

33

29 年度 ひらめき☆ときめきサイエンス プログラム No. HT29017 東北大学 大学院医工学研究科

遺伝暗号を学ぶ DNA ストラップ作製と 内視鏡手術操作で『生命科学・医工学』を体験

平成 29 年 8 月 9 日 (水)
10 日 (木)
9：30 ～ 16：30
高校生対象　定員 各 15 名
昼食付・参加無料

参加申込締切日
平成 29 年 7 月 6 日 (木)
※先着順受付です。お早めにお申し込みください。

日本で唯一の医工学研究科で 生命科学と医工学を体験してみませんか？

午前中は遺伝暗号に関する講義とオリジナル DNA ストラップの作製実習，研究者・大学院生との交流会（ランチタイム）を挟んで，午後は医工学研究科で行われている研究・教育の紹介，手術室の見学と内視鏡手術用器具や電気メス等の医療機器の操作体験を行います。 医療系・生物系への進学希望者だけでなく，工学系のものづくりや医療機器に興味がある物理選択者，文理選択に迷っている人の参加もお待ちしています！

会 場

東北大学星陵キャンパス 医工学研究科 医工学実験棟
（宮城県仙台市青葉区星陵町2-1）建物番号：B 07

持ち物・注意事項

○筆記用具　○飲み物・水筒など（熱中症予防のため）
○実験用白衣（持っていない人には使い捨ての白衣を用意します）

・ランチタイムには、お弁当とお茶を大学で準備します。
　アレルギー等で除去食が必要な人は昼食も持参してください。
・保護者の同伴・見学はご遠慮ください。（引率教員の見学は歓迎）
・自家用車での入構はできません。公共交通機関等でご来場ください。

スケジュール・内容

2日間とも同じ内容です

9:30～　集合・受付（2階 医工学共同講義室）
9:40～　開講式（講師・TA 紹介，受講ガイダンス，科研費の説明）
10:00～【講義１】生物の発生と遺伝暗号の仕組み
　受精卵から私達のからだが作られる過程と生命科学のセントラルドグマについて解説します。大学院の講義室で授業の雰囲気を味わってみましょう。
10:50～【実習１】オリジナル DNA ストラップ作製
　自分の名前や好きな文字列をアミノ酸１文字表記に見立て、遺伝暗号表を元にそれをコードする DNA 配列をワークシートに書き出し、その配列通りの DNA 模型のストラップをビーズ工作で作製します。作品はお土産として持ち帰れます。
12:30～【ランチタイム】
　研究者・大学院生と一緒に昼食をとりながら交流します。
13:30～【講義２】新しい医療機器を創り出す人 ―医療工学技術者になるには
　医工学研究科で行われている医学と工学が協力して新しい医療機器を創り出す研究・開発と，医療工学技術者の教育についてご紹介します。
14:00～【施設見学】手術室・医療機器見学・解説
　大型動物を用いた全身麻酔下の外科手術実習を行うための手術室をご案内します。各種医療機器についても解説します。
14:40～【実習２】内視鏡手術器具操作体験
　内視鏡手術の練習装置を用い、ヒトの臨床現場で実際に使用されている手術用の鉗子（かんし）類を操って生体組織（食用肉・内臓）を掴んだり、切ったりする手術操作を体験します。さらに、直視下で電気メス・超音波凝固切開装置を用いて止血しながら切る操作、超音波吸引切除装置による肝細胞吸引操作の体験も行います。
16:10～　修了式（アンケート記入，未来博士号授与，集合写真撮影）
16:30　終了・解散

参加申込方法

Web から
日本学術振興会ひらめき☆ときめきサイエンス実施プログラム一覧 ➡
http://www.jsps.go.jp/hirameki/02_jisshi_program.html
から参加日（8月9日 or 8月10日）を選んで「申込」をクリックし、必要事項を記入してお申し込みください。

メールで
Web からの申し込みを推奨しますが、以下の必要事項をもれなく記載していただけば、メールでの申し込みも受け付けます。
1. 参加希望の日　2. 氏名（フリガナ）　3. 学校名・学年　4. 生年月日・性別
5. 連絡先住所・郵便番号　6. 電話番号　7. E-mail アドレス
8. 学校関係者の見学の有無（保護者の見学は不可）
　「有」の場合は、見学者の　①氏名（フリガナ）②生年月日・性別　を記入
9. 保護者からの参加同意の有無（参加希望者は必ず保護者の同意を得てください）

※参加の可否の通知は E-mail で、参加決定者への案内は郵便でお送りします。
必ず num@m.tohoku.ac.jp からのメールを受信できるよう設定してください。

《お問い合わせ・メールでの参加申込先》
東北大学大学院医工学研究科 社会人技術者再教育プログラム推進室　沼山 恵子（実施代表者）
〒980-8575　宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1　TEL：022-718-5903　FAX：022-718-5902
E-mail：num@m.tohoku.ac.jp　※参加申込はできるだけ Web からお願いします。

34

津村耕司先生の観望会

2017.8.10 THU.
19:00-20:00

理学研究科天文学専攻にある
51cm反射望遠鏡を使って観望会を開催します。
講師は津村耕司先生。
開催日頃は土星が見えそうです。
星を見るのが初めての方でも大歓迎です。
お気軽にお越しください。

雨天時は、望遠鏡の見学と津村先生によるミニ講演会「4次元宇宙シアターmitakaで体験する今晩の星空旅行」を行います。

場所：東北大学理学研究科（青葉山北キャンパス）
講師：天文学専攻　助教　津村 耕司（つむら こうじ）
対象：一般
＊中学生以下のお子様は保護者の同伴が必要です。
募集定員：30名（抽選）
持ちもの：筆記用具
お申込み：「ぷらりがく」のウェブサイトからお申込みください。
http://www.sci.tohoku.ac.jp/campustour/
お申込み締切：2017年7月31日（月）

＊定員を超えた場合は抽選を行い、当選者にのみ8月1日（火）に集合場所等ご連絡しますので、あらかじめご了承ください。

［お問合せ］東北大学理学研究科広報・アウトリーチ支援室　TEL：022-796-6708　E-mail：sci-koho@mail.sci.tohoku.ac.jp

35

東北大学大学院医工学研究科主催 平成29年度 サイエンス・リーダーズ・キャンプ
医工学の最前線に触れる ～工学と医学の融合研究と生命科学を体験～

主催：国立大学法人 東北大学 大学院医工学研究科
共催：特定非営利活動法人 REDEEM
後援（予定）：国立研究開発法人 科学技術推進機構（JST）

対象者：高等学校・中等教育学校 理科（全科目）の教員

合宿研修期間：2017年8月17日（木）11：00～8月19日（土）15：00　2泊3日

我が国唯一の医工連携大学院における医療工学人材育成手法と実習専用設備、東北大学 REDEEM プロジェクトの社会人再教育の実践経験を活かした2泊3日の合宿研修を8月に開催します。試験管内での転写・翻訳反応により得られるタンパク質の分析や自分達で組み立てた蛍光顕微鏡を用いる細胞の観察などの実習により、高校理科の新課程で大きく取りあげられている「生命科学」の面白さを体験し、スポーツ医学や人工内耳など最先端の「医工学」の研究・技術に触れる講義、工学系の研究室訪問、手術室や超解像顕微鏡などの施設見学を通じて、境界領域・複合領域への学問の進展を知ることにより、科目にとらわれない理科教育の重要性と理系進路の多様性を知り、コーチングの手法も用いた次世代の研究・開発人材育成法を学びます。さらに、女子生徒の理工系進路選択支援についての意識も啓発するプログラムです。

この合宿で得た知識・経験を教育現場での授業・課題研究・部活動の指導や進路指導に活かし、地域にも還元して理数教育の中核となっていただけるよう、相談窓口の開設、ニュースレターの定期配信による情報提供などの継続的なサポートを行います。

会場

東北大学　星陵キャンパス・青葉山東キャンパス
仙台市青葉区星陵町2-1／青葉区荒巻字青葉6-6

主会場へのアクセス
仙台市営バス：仙台駅前バスプール乗車・厚生病院前下車
仙台市営地下鉄：南北線 北四番丁駅から 徒歩約15分

会場URL
http://www.tohoku.ac.jp/japanese/profile/campus/01/seiryo/

宿泊先　ホテルグリーンライン
http://www.bh-green.co.jp/hotel/line/

募集人数

20名

プログラムのねらい

(1) 東北大学工学部・医学部で医工連携研究・教育を推進する教授陣による医工学の最前線、学際的な研究、女性研究者育成支援に関する講義から、高等学校における理数教育の重要性を再認識し、コーチング実習を通して次世代の研究・開発を担う生徒に対する指導力の向上を目指す。

(2) コムギ胚芽抽出液を用いた無細胞転写・翻訳系でのタンパク質合成とその分析・蛍光顕微鏡の組立・細胞小器官の蛍光観察などの実験・実習を通じて、高等学校理科の新課程でさらに比率を増した　核酸・タンパク質・細胞について実感し、生命科学への理解を深める。

(3) 工学系の研究室、最先端の機器室や手術室を訪問・見学し、世界的に活躍している研究者と交流することにより、科学技術の進展や境界領域への研究の拡大を知り、理系進学時のキャリアの多様性についても学ぶ。

合宿研修スケジュール

1日目　8月17日（木）
開講式・受講ガイダンス
基調講演「医工連携の歩みと医療機器開発の現状」
実習1：基本操作練習・mRNA合成
手術室見学「医療機器の実物に触れる」
コーチング実習「サイエンスコーチへの期待」
実習2：タンパク質合成
受講者・講師・研究者交流会

2日目　8月18日（金）
実習3：蛍光タンパク質の観察
講義1：スポーツの科学
カタールサイエンスキャンパスホール見学
青葉山キャンパス（工学系）研究室訪問
共通機器室見学「超解像顕微鏡の世界」
実習4：蛍光顕微鏡を組み立てて光る細胞を観察
講義2：人工内耳を用いた難聴の治療

3日目　8月19日（土）
実習5：タンパク質の電気泳動
講義3：理工系女性研究者育成支援の取り組み
実習6：タンパク質の検出
グループ討論「学習指導と人材育成」
閉講式・研修修了証書授与

プログラムの関連 Web サイト

東北大学大学院医工学研究科　http://www.bme.tohoku.ac.jp/
東北大学 REDEEM プロジェクト　http://www.redeem.jp/
東北大学 医工学 サイエンス・リーダーズ・キャンプ　http://www.redeem.jp/slc/

36

37

整理番号	HT29018	分野	生物・農学	キーワード	植物, イネ, 遺伝子

研究機関名	東北大学				
プログラム名	一日研究者体験, 植物学者版–おコメができるまで大研究 2017–				
先生（代表者）	楢本悟史（ならもと さとし）大学院生命科学研究科・助教				
自己紹介	植物が育つしくみを研究しています. 特に, 植物の見た目がおかしくなった突然変異体を用いて, 植物の形づくりに重要な遺伝子の働きかたを研究しています. イネ, ゼニゴケ, シロイヌナズナといった複数の植物を研究材料とすることで, 進化の観点からの研究も行っています.				
開催日時・募集対象	平成29年 8月20日（日）	受講対象者	小学5,6年生	募集人数	15名
集合場所・時間	生命科学研究科プロジェクト総合研究棟入口	（集合時間）	9:30 から 10:00		
開催会場	東北大学生命科学研究科（片平キャンパス） 住所：〒980-8577 仙台市青葉区片平 2-1-1 アクセスマップ https://www.tohoku.ac.jp/japanese/profile/campus/01/katahira/aread.html				

内　容

おコメはイネの実です. イネは春に芽を出し, 夏に花が咲き, おコメがたくさんついた穂（ほ）をつけます. 穂ができておコメが実るようすを見てみませんか？顕微鏡（けんびきょう）を使ってイネを解剖（かいぼう）して, ふつうは見えない成長段階を観察しましょう. めずらしいイネ（突然変異体）や光るイネ（遺伝子組換え体）も大公開します. どうやっておコメができるのかがわかれば, ごはんがもっとおいしくなるよ.
講義：各15分「未来の博士たちへ―研究とは―」「おコメをもっと知ろう」
実験・実習：イネの解剖, イネの分析, 突然変異体, 遺伝子組換え植物の見学と, 最先端の顕微鏡によるそれらの微細構造の観察. 実験室の見学, 研究発表：グループディスカッション

スケジュール	持ち物
9:30～10:00　受付（生命科学研究科プロジェクト総合研究棟入り口）	筆記用具
10:00～10:15 開講式（あいさつ, オリエンテーション, 科研費の説明）	帽子
10:15～10:55 講義「未来の博士たちへ ―研究とは―」「おコメをもっと知ろう」	
11:00～12:00 温室でのイネや他の植物の観察, 実験室見学	**特記事項**
12:00～12:45 ランチタイム（おにぎりやおもちの弁当をみんなで食べる）	デジカメ等あればもってきて可
12:45～14:30 実習	
14:30～15:30 ディスカッション, 研究発表の準備（途中ティータイム（コメ粉のおやつ））	
15:30～16:00 研究発表	
16:00～16:15 修了式（アンケート記入, 未来博士号授与）	
16:15　終了・解散	

[お問合せ・お申込み先]TEL:022-217-5712　satoshi.naramoto.d6@tohoku.ac.jp
申込締切：平成29年7月22日（土）
※当プログラムは定員を超えた場合は申込締切日後に抽選を行い、7月31日（月）までに郵便（またはメール）にて全員にご連絡します。

38

受講料
無料

対象：中学生以上の宮城県民ならどなたでも

平成29年 みやぎ県民大学

地球にやさしいエネルギーと環境・省エネルギー技術
～太陽電池・半導体・超伝導・植物の品種改良～

8/22(火)～25(金)
18:00～19:30

会場 東北大学金属材料研究所２号館講堂
仙台駅西口より徒歩約 15 分

この講座では、循環型社会の実現に不可欠な半導体材料や太陽電池、超伝導などの仕組みや応用について、わかりやすく説明します。
日々の食生活の改善に貢献する植物の品種改良についてもお話します。ぜひお気軽にご参加ください。

受講プログラム

8月22日(火)
半導体とは？
～省エネ・創エネへの貢献～
教授 松岡 隆志

8月23日(水)
超伝導の科学と技術
～発見から百年、そして未来～
教授 佐々木 孝彦

8月24日(木)
太陽からの贈り物
～太陽電池のしくみ～
助教 沓掛 健太朗

8月25日(金)
植物の品種改良
～毎日の食卓を見る眼が変わる～
教授（本学生命科学研究科） 渡辺 正夫

申し込み方法
先着順
①郵便番号 ②住所 ③氏名 ④性別 ⑤年齢 ⑥職業（学年） ⑦電話番号
を明記の上、はがき、FAX または E-mail により下記までお申し込み下さい。

問い合わせ
申込み先
〒980-8577 仙台市青葉区片平 2-1-1
東北大学金属材料研究所総務課総務係「みやぎ県民大学」担当
TEL:022-215-2181 FAX:022-215-2184
E-mail: imr-som@imr.tohoku.ac.jp

Research

「みやぎ県民大学」は宮城県からの委託を受けて実施する一般市民を対象とした開放講座です。

42

平成２９年度 みやぎ県民大学開放講座
「わたしたちの食料と健康と環境」（全５回）

主催 ： 宮城県教育委員会 実施 ： 東北大学大学院農学研究科

農畜水産物やそれをもとにして作られる食品は，私たちの食生活を豊かにしてくれるだけでなく健康維持にも大きく関わっています。本講座では農畜水産物の生産環境や食品の安全性，健康と遺伝子の関係などに関する最近の話題を紹介します。

【日時・学習内容・講師】

日　時	学 習 内 容	講　師
8月30日（水）13:30～15:30	（開講式） 昆虫フェロモンの化学	教 授・桑 原 重 文
9月 1日（金）13:30～15:30 ※当初の開講予定日から変更になっておりますので，ご注意ください。	抗酸化食品を考える	教 授・仲 川 清 隆
9月13日（水）13:30～15:30	宇宙からみた農林水産業	准教授・米 澤 千 夏
9月20日（水）13:30～15:30	農業によって環境は守られるが，一方で農業が環境を悪化させることもある。 農業と環境について考えてみましょう。	教 授・齋 藤 雅 典
9月27日（水）13:30～15:30	健康長寿を支える動物性食品 （閉講式）	准教授・北 澤 春 樹

【会場】 東北大学青葉山新キャンパス 農学部・農学研究科第4講義室（青葉山コモンズ2階）
【対象】 18才以上の県民の方ならどなたでも参加できます
【定員】 70人（応募者多数の場合は先着順）
【受講料】 無料（会場までの交通費は自己負担になります）
【申込期間】 7月3日（月）から7月28日（金）まで（必着）
定員内の場合，お申し込みいただいた方への承諾等の通知は差し上げませんので，講義当日，直接会場へお越しください。
【申し込み方法】
はがき，FAX またはメールで ①住所，②氏名（ふりがな），③性別，④年齢，⑤電話番号，⑥職業を記入の上，お申し込みください。（※個人情報はこの講座以外に使用することはありません。）
【申し込み・問い合わせ先】
東北大学農学研究科・農学部教務係
〒980-0845 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉 468-1
TEL：022-757-4007 FAX：022-757-4020
E-mail：agr-kyom＊grp.tohoku.ac.jp（＊を@に置き換えてください）
【その他】 全講座の 4 分の 3（4回）以上出席された方には，修了証を授与いたします。

52

53

広瀬川の清流と青葉山の森に囲まれた川内地区は、古来さまざまな人びとが足跡を残した場でもあります。中世、仙台平野を代表する霊場であったと言われるこの場所は、やがて仙台城とそこに仕える重臣たちの居住地となり、さらに近代には陸軍や米軍の軍事施設として使われるなど、常に特別な場であり続けました。

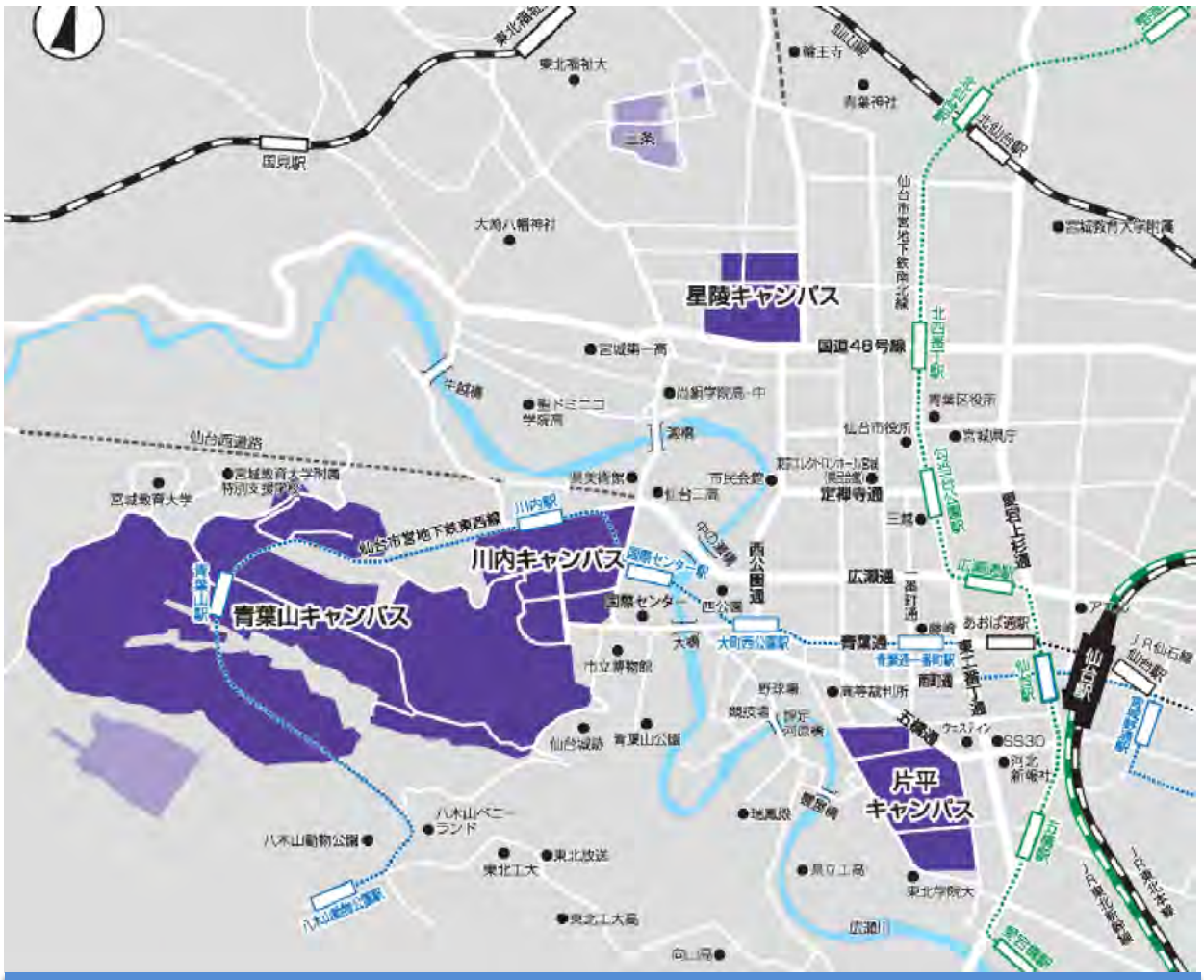
この展示では、現在東北大学のキャンパスとして使われている川内の自然と歴史を、構内の発掘調査成果や本学に残されている様々な資料を通じてご紹介いたします。

展示の内容

(1) 川内の自然：川内と青葉山の自然地形や植生について
(2) 古代・中世の川内：古代・中世における川内の遺跡や遺物
(3) 江戸時代の川内―仙台城二の丸と武家屋敷：発掘成果と出土遺物から江戸時代の仙台城二の丸と武家屋敷の様子
(4) 近代の川内：第二師団が置かれ「軍都」仙台の中核となった近代の川内の様子
(5) 川内キャンパスの誕生：戦後昭和33年に川内キャンパスが誕生した経緯とその後の変遷
(6) 川内萩ホール：創立50周年から100周年へ

キャンパスマップ

各キャンパスまでは、下記の地図を参照の上ご来場ください。



■ 片平キャンパス

（地下鉄）

五橋駅（仙台市地下鉄南北線）　北 2 口から徒歩約 10 分

青葉通一番町駅（仙台市地下鉄東西線）　南 1 口から徒歩約 10 分

（バス）

仙台市営バス仙台駅前 11 番乗り場から「(東北大学病院前－八木山動物公園駅)八木山動物公園駅行」か「(東北大学病院前－緑ヶ丘三丁目)緑ヶ丘三丁目行」か「(東北大学病院前－西高校入口)西高校入口行」で約 5 分

東北大学正門前下車

■ 川内キャンパス

（地下鉄）　川内駅（仙台市地下鉄東西線）　キャンパス直結

国際センター駅（仙台市地下鉄東西線）　西 1 口より徒歩約 5 分

■ 青葉山キャンパス

（地下鉄）　青葉山駅（仙台市地下鉄東西線）　キャンパス直結

■ 星陵キャンパス

（地下鉄）

北四番丁駅（仙台市地下鉄南北線）　北 2 口より徒歩約 15 分

（バス）

仙台市営バス仙台駅前 9 番乗り場「北山・子平町循環」

10 番、15-1,15-2 番乗り場　東北大学病院経由　東北大学病院前 下車

13 番、14 番のりば　東北大学病院経由か北山トンネル・中山経由か山手町・中山経由 東北大学病院前下車か歯学部・東北会病院前下車

60 番乗り場　交通局東北大学病院前行　交通局東北大学病院前下車　いずれも所要時間 20 分

「まなぶひと」のおもな配架場所

[片平キャンパス]北門会館(エントランス・萩友会ラウンジ)、エクステンション教育研究棟、本部棟エントランス、史料館
[川内キャンパス]川内萩ホール、附属図書館本館、川内厚生会館　[青葉山キャンパス]総合学術博物館、工学部購買部
[星陵キャンパス]東北大学病院　[その他]国際センター駅、せんだいメディアテークフリーペーパーコーナー

東北大学まなび情報誌 まなぶひと 2017. 7 月号(vol.15) 2017 年 6 月 30 日発行（毎月 15/30 日発行）
編集・発行：東北大学総務企画部広報課社会連携推進室
連絡先：〒980-8577　仙台市青葉区片平２丁目１－１
Tel：022-217-5132　E-mail：social@grp.tohoku.ac.jp